

高知県 キャリア形成プログラム

高知地域医療支援センター



高知県キャリア形成プログラムについて

地域枠入学者を含め、学生時に高知県医師養成奨学貸付金を受給した医師(以下「地域枠医師」)は、医師免許取得後に奨学金受給年数の1.5倍の期間を高知県が指定する医療機関で勤務することになっています。

キャリア形成プログラムは、平成30年の改正医療法に基づき、医師不足地域における医師の確保と当該地域で働く医師(主に地域枠医師)の能力開発・向上の機会の確保の両立を目的に、各県で作成することが義務付けられています。そして地域枠医師は、主に専門研修の開始から勤務要件達成までの期間をいずれかのプログラムに沿って勤務することになります。

高知県では、地域枠医師の皆さんが専門医取得と勤務要件の達成をスムーズに進められるように皆さんを受け入れる病院・診療科が工夫をこらしてキャリア形成プログラムを作成しました。

プログラムに示されている各年の「研修施設名」や「診療以外のキャリア(大学院・留学など)」は標準的な例を示したものです。

各施設のキャリア形成プログラムの責任者(プログラムを策定した病院又は大学診療科の責任者でほとんどの場合専門研修プログラムの統括責任者と同じです。以下「責任者」)は、地域枠医師の皆さんがプログラムの内容に沿ってキャリア形成と奨学金の従事要件を果たせるよう、面談等で本人の意向を踏まえたうえで、皆さんが勤務する病院を決定します。

専門研修中は郡部の病院で勤務する場合も、日本専門医機構の専門研修制度に沿って、責任者が皆さんの研修の進捗や勤務状況を把握し、各病院の指導体制に責任を持つことになっています。専門研修修了後も、プログラム期間全体にわたり、皆さんの希望するキャリア形成を支援します。

また、学生・研修医の皆さんは、ご自分の考えるキャリアプランに当てはまるキャリア形成プログラムが無い場合は、希望を伺ったうえで新たにプログラムを作成できますので、高知地域医療支援センターにご相談ください。

高知地域医療支援センター
センター長 脇口 宏



【キャリア形成プログラム目次】

基本領域	基幹施設	名称	頁
内科	高知大学病院	消化器専門医をめざす内科プログラム	1
		内分泌代謝、糖尿病、腎臓、リウマチ膠原病専門医を目指して	2
		呼吸器 アレルギー専門医をめざす内科プログラム	4
		血液内科専門医を目指す内科プログラム	5
		循環器専門医プログラム 老年病専門医プログラム	6
		脳神経内科専門医	7
	高知赤十字病院	内科専門医を目指して	8
	高知医療センター	消化器内科専門医をめざそう	9
		内科系サブスペシャリティの取得をめざそう	10
		社会に貢献できる糖尿病・内分泌代謝専門医の取得をめざす	12
		社会に貢献できる日本循環器学会専門医の取得をめざす	14
	近森病院	内科専門研修プログラム	16
	小児科	高知大学病院	高知県小児科医養成プログラム
高知医療センター		小児科専門研修プログラム	20
皮膚科	高知大学病院	皮膚科専門医プログラム	21
精神科	高知大学病院	精神科専門医を目指して	22
	土佐病院	精神科専門医をめざして	23
外科	高知大学病院	一般外科・消化器外科研修プログラム	24
		小児外科専門医をめざして	25
		心臓血管外科修練プログラム	26
		『高知家』外科専門研修プログラム (呼吸器外科専門医)	27
整形外科	高知大学病院	整形外科専門医取得プログラム	28
	近森病院	整形外科専門研修プログラム	29
産婦人科	高知大学病院	産婦人科専門研修プログラム	30
	高知医療センター	産婦人科専門医およびサブスペシャリティ取得に向けたプログラム	31
眼科	高知大学病院	眼科専門医をめざして	32
耳鼻咽喉科	高知大学病院	耳鼻咽喉科・頭頸部外科	33
泌尿器科	高知大学病院	泌尿器科専門医をめざして	34
脳神経外科	高知大学病院	脳神経外科専門医取得プログラム	35
放射線科	高知大学病院	放射線科専門研修プログラム	36
麻酔科	高知大学病院	麻酔科領域キャリア形成支援プログラム	37
救急科	高知大学病院	救急科専門研修プログラム	38
	高知医療センター	救急科専門医を目指そう	39
	高知赤十字病院	救急科専門医を目指して	40
	近森病院	救急科専門研修プログラム	41
病理	高知大学病院	高知県・高知大学医学部病理研修プログラム	42
臨床検査	高知大学病院	臨床検査専門医の取得	43
形成外科	高知大学病院	形成外科専門研修プログラム	44
総合診療	高知大学病院	あらゆる場所で活躍する総合診療専門医に！	45
		幅広いキャリアのための地域医療先行型プログラム	47
小児科・精神科	高知大学病院	「子どものこころ専門医」を目指して	48
リハビリテーション科	高知大学病院	リハビリテーション専門医養成プログラム	50

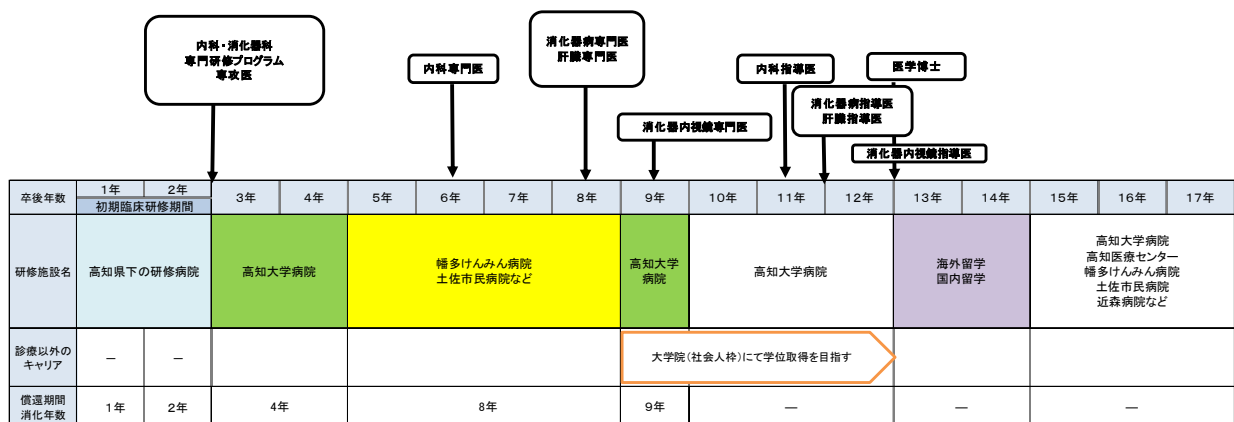
高知大学病院：消化器専門医をめざす内科プログラム

I. プログラムの特色

各診療科の協力のもと内科専門医取得のための研修をすることはもちろんのこと、消化器内科では消化器病専門医、肝臓専門医、消化器内視鏡専門医の資格取得に向けた研修を同時に行います。専門医取得後は、大学院において今までに解決できなかった臨床上の疑問点を研究によって解決する手法を学び、その成果を再び臨床に還元する、**"From bedside to bench and back again."**を合言葉に学位取得を目指します。取得後はそれぞれの先生の個性に合わせて、続けて研究活動を行う、更なる専門領域の研修に励む、一般消化器内科医として高知県の地域医療に貢献するという様々な進路を用意しています。

II. 目 標

内科そして消化器専門医の資格の取得は当然のこととして、その研修の過程で人間的にバランスが取れた、高い臨床能力を持った、問題点を自分で見つけ出し解決できる自己解決能力を持った医師となることを目標としています。

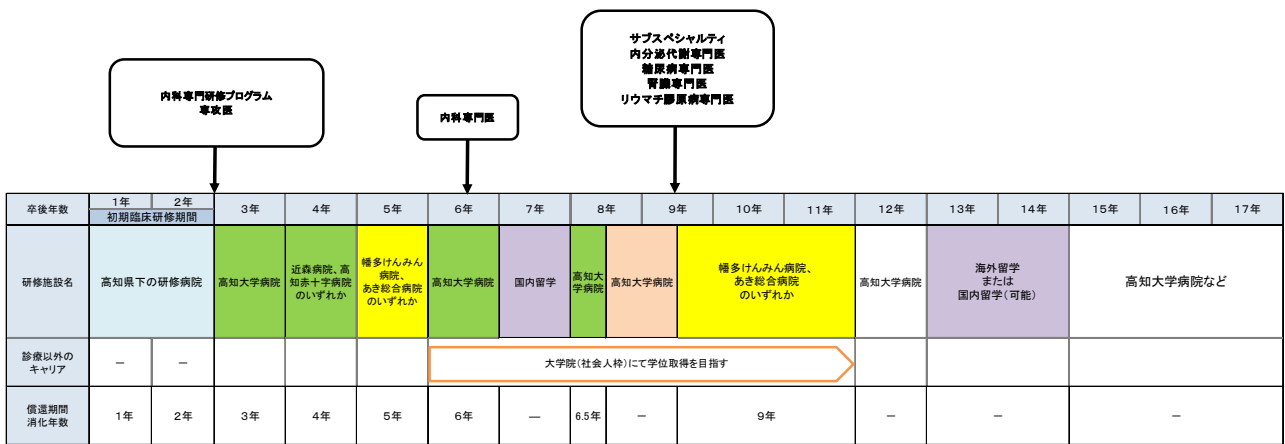
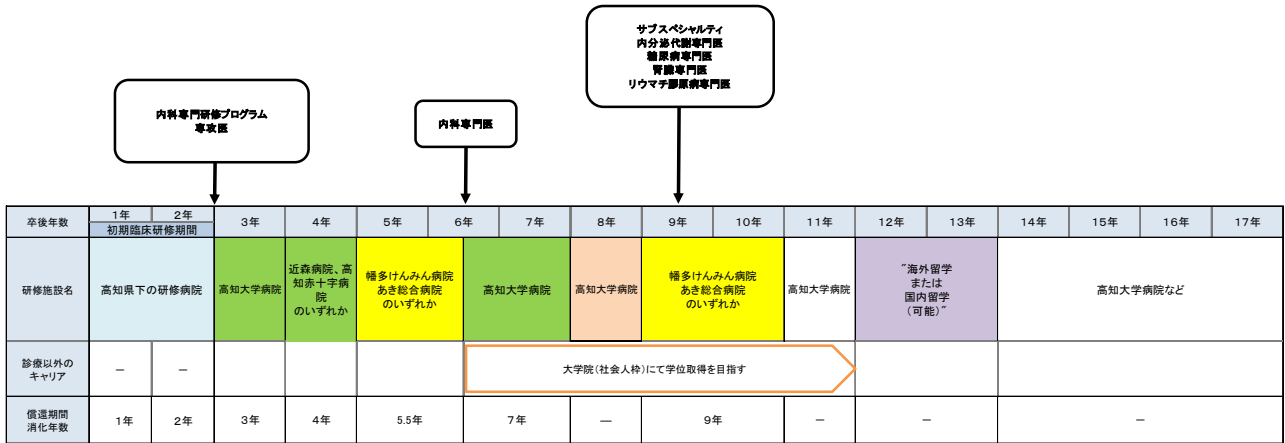
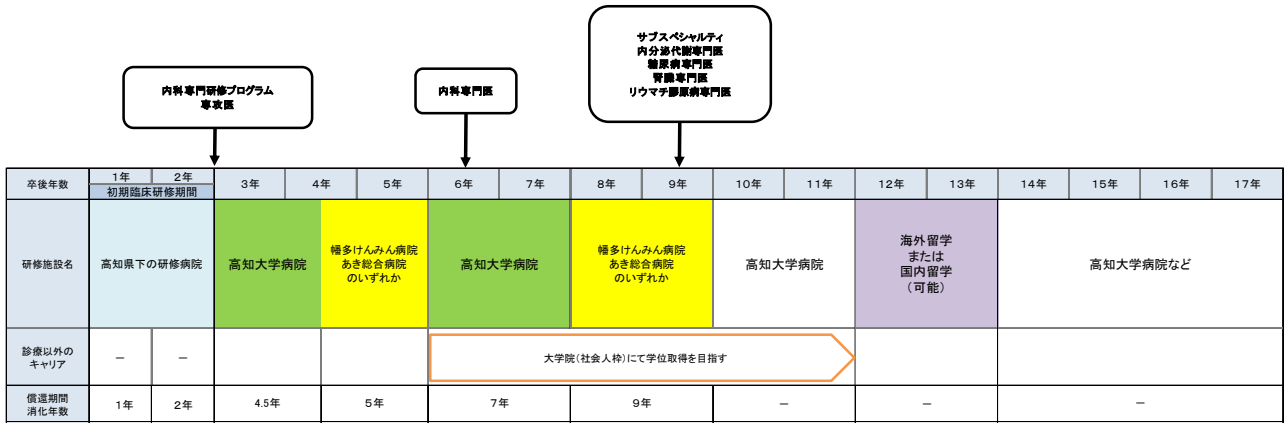


I. プログラムの特色

内分泌、糖尿病、腎臓、リウマチ膠原病の診療領域は非常に多くの疾患人口があり、これらの疾患は慢性的な経過をとることが多く、服薬だけでなく、食事運動療法、メンタルケア、感染予防管理を含めて、全人的治療が必要である。当科では総合的な診療体制が組める診療環境が整っており、関連病院と連携し、これら疾患の克服を目指している。さらに難治性疾患においては新規の生物学的製剤、分子標的治療、血液浄化・吸着療法などの高度先進治療も行っており、これらの研修も可能である。

II. 目 標

内分泌、糖尿病、腎臓、リウマチ膠原病内科医は、若年～超高齢社会の総合的な医療ニーズに対応しつつ、内科領域における幅広い知識、錬磨された問題解決能力や診療手技、高い倫理性を備えた医師であるべきとの姿勢のもと、この領域の専門知識や技能を習得し、内分泌、糖尿病、腎臓、リウマチ膠原病内科の専門医および指導医となり、地域医療に貢献する。



高知大学病院：呼吸器・アレルギー専門医をめざす内科プログラム

I. プログラムの特色

高知県で非常に不足している呼吸器、アレルギー領域の専門医を効率的に取得することをめざす内科専門医プログラムである。プログラムは極めてフレキシブルであり個々人の目標と希望あるいは事情にあわせて個別化したプログラムを作ることができる。また、がん薬物治療あるいはアレルギー領域の専門医を併せてめざすことも可能である。

II. 目標

まずは最初の3年間の研修により内科専門医を取得し、合わせて内科サブ領域専門医の取得を目指す。サブ領域を主として活躍したい場合はスーパー専門医を目標として、内科研修に連動してサブ領域を研修し、初期研修後4年でサブ領域専門医も取得し、さらに国内外への留学も含めて計画する。一方幅広い内科領域（内科指導医）を取得する場合は新しい総合内科専門医取得を目標としたり、総合診療専門医とのダブルボードを目標とすることもできる。

卒業年数	1年		2年		3年	4年	5年	6年	7年	8年	9年	10年	11年	12年	13年	14年	15年	16年	17年	
	初期臨床研修期間																			
研修施設名	高知県下の研修病院				高知大学	あき総合病院、土佐市民病院、幡多けんみん病院のいずれか 高知大学※1	高知大学	あき総合病院、土佐市民病院、野市中央病院、幡多けんみん病院など 高知大学・高知医療センター・近森病院※2	診療あるいは研究のため、国内・国外留学（希望者）		高知大学病院・またはあき総合病院、幡多けんみん病院、近森病院、高知医療センターなどの専門医として勤務									
診療以外のキャリア	-	-	大学院(社会人枠)にて学位取得を目指す																	
償還期間 消化年数	1年	2年	3年		5年		6年	9年				-	-							

※1 1～2年間は高知市・南国市外での研修を確保する(本人希望や医局の状況にあわせて)。
 ※2 1.5～2.5年は高知市・南国市外での研修を確保する(本人希望や医局の状況にあわせて)。

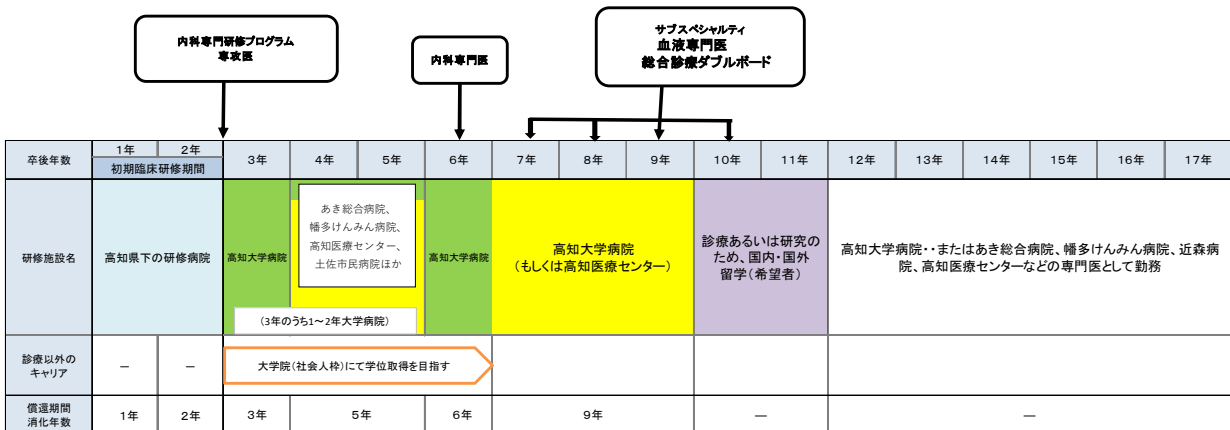
高知大学病院：血液内科専門医をめざす内科プログラム

I. プログラムの特色

高知県で不足している血液専門医の育成をめざす内科専門医プログラムである。プログラムの詳細は個々の専攻医の目標と希望あるいは事情にあわせてアレンジできる。また造血細胞移植認定医、輸血・細胞治療学会認定医を併せてめざすことも可能である。

II. 目 標

まずは最初の3年間の研修により内科専門医を修得し、合わせて内科サブ領域の専門医を取得を目指す。サブ領域を主として活躍したい場合はスーパー専門医を目標として、内科研修に連動してサブ領域を研修し、初期研修後4年でサブ領域専門医も修得し、さらに国内外への留学も含めて計画する。一方幅広い内科領域（内科指導医）を取得する場合は新しい総合内科専門医取得を目標としたり、総合診療専門医とのダブルボードを目標とすることもできる。

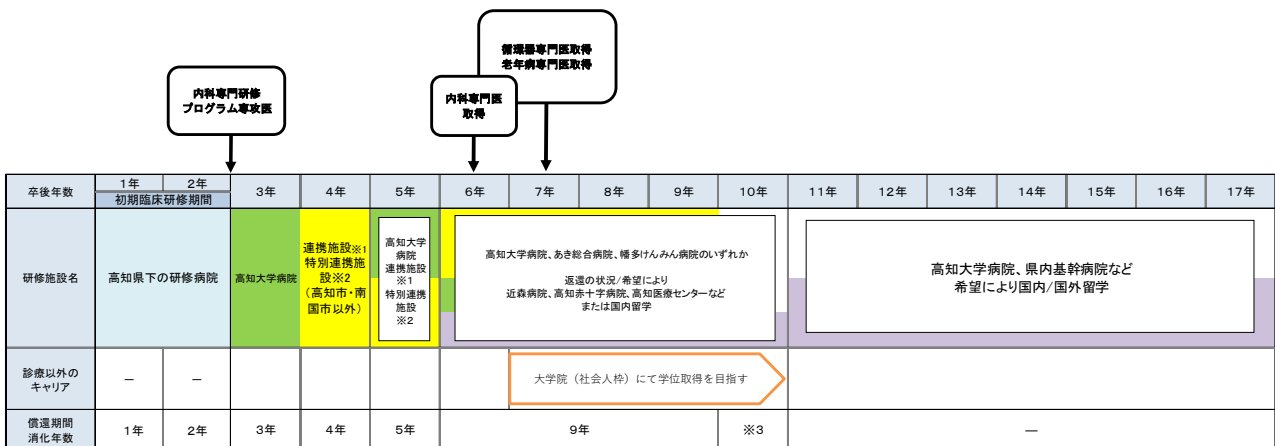


I. プログラムの特色

高知大学医学部内科専門医プログラムは、附属病院を基幹病院とし、高知県内の多くの医療機関を連携施設または特別連携施設とすることにより、内科全般にわたる研修は勿論のこと、地域医療からサブスペシャリティを含む次のキャリアへのステップアップへの橋渡しをシームレスに行うことが可能です。高知県医師養成奨学貸付金等制度受給者のキャリア形成にも最適と考えます。そして希望者は卒業後10年までの間に一年間国内留学を相談します。

II. 目標

本プログラムを通じて、幅広い内科の知識を基盤とした内科専門医かつ個々のスペシャリティを有する循環器専門医/老年病専門医を取得する。リサーチマインドをもち、最先端の治療に精通したうえで、全人的な医療を展開し、地域医療に貢献する。



※1連携施設：高知県立あき総合病院、高知医療センター、近森病院、高知赤十字病院、国立病院機構高知病院、細木病院、JA 高知病院高知県立幡多けんみん病院
 ※2特別連携施設：四万十市立市民病院、渭南病院、大月病院、高北国民健康保険病院、愛宕病院、いずみの病院、高知生協病院、高知高須病院、南国病院、白菊園病院、土佐市民病院、野市中央病院、嶺北中央病院、北島病院、須崎くろしお病院、くぼかわ病院、橋原病院、大井田病院、島本病院、四万十市国民健康保険西土佐診療所、仁淀川町国民健康保険大崎診療所、四万十町国民健康保険十和診療所、四万十町立興津診療所、いの町立国民健康保険仁淀病院
 ※3 6～9年に高知市・南国市の病院に勤務又は国内留学をした場合、期間に応じて償還期間は延長される。

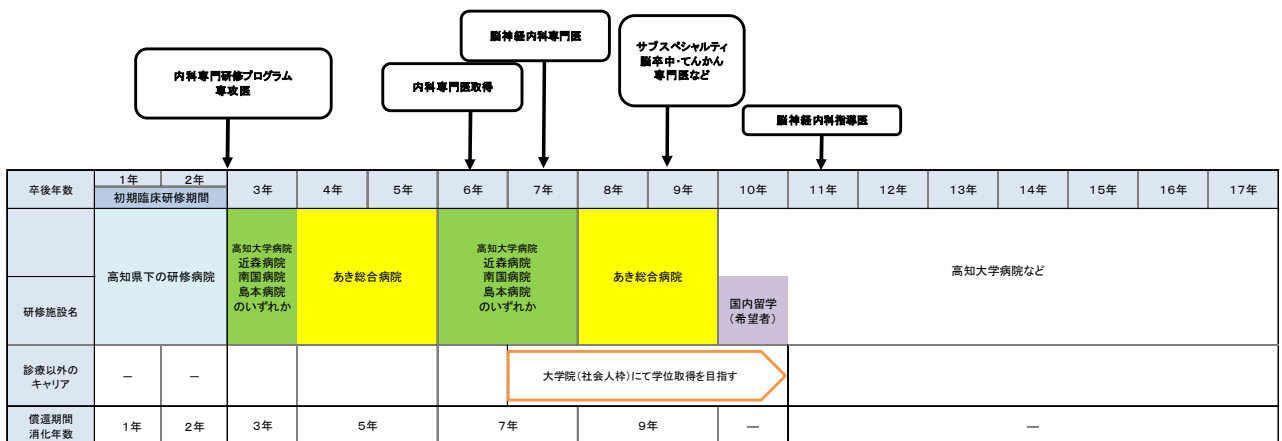
高知大学病院：脳神経内科専門医

I. プログラムの特色

脳神経内科は内科領域に属しながら脳神経外科、精神科、リハビリテーション科、小児科などとも連携が深く、幅広い知識が求められる診療科です。高知大学医学部内科専門研修プログラムは、附属病院を基幹病院とし、高知県内に在住しながら、高知県内の多くの医療機関を連携施設または特別連携施設とすることにより、内科全般にわたる研修に加えて脳神経内科の専門分野(神経病理、神経生理を含む)と内科以外の診療科の知識を幅広く得ることを目標としています。

II. 目 標

幅広い内科の知識を基盤とした内科専門医になるとともに脳神経内科専門医の資格を取得する事を目的とします。臨床研究を行うとともに最先端のリサーチマインドをもち、地域医療に貢献する脳神経内科専門医の資格を高知県で取得することが出来るプログラムです。



高知赤十字病院：内科専門医を目指して

I. プログラムの特色

当院内科系には、消化器、循環器、呼吸器、血液、糖尿病、腎臓、リウマチ膠原病の専科があり、それぞれの専門医が互いに相談・協力し合いながら日常の外来・入院診療を行っています。そのため、幅広い視野とスキルを培う内科研修が可能であり、サブスペシャリティ領域を重視した専科単独の研修であっても臓器専門に著しく偏ることのない内科専門医となることが可能と考えます。

また、より高度な医療の研修を希望される専攻医には、連携施設である二つの国立大学病院での院外研修も可能となっています。一方、本プログラムは高知県内で健康管理、在宅医療から救急医療まで様々な医療分野を担っている施設と連携を組んでいるため、超高齢社会である高知県の医療事情に精通した専門医を育成します。研修修了後には、高知県全体の医療を支え、リーダーシップを発揮しうる内科医となることを期待します。

II. 目 標

内科全般の知識や技能を習得し、総合的な診療が行える内科医師としての土台作りを行い、さらにその上の専門分野の疾患と病態を系統的に理解し、時代に即した適正な医療を実践できるとともに、先進的高度医療や特殊医療にも通じ、チーム医療ならびに病診・病病などの連携医療、予防医療を過不足なく遂行できる医師を目指す。

卒業年数	1年		2年		3年	4年	5年	6年	7年	8年	9年	10年	11年	12年	13年	14年	15年	16年	17年	
	初期臨床研修期間																			
研修施設名	高知県下の研修病院				高知赤十字病院	野市中央病院 土佐市民病院 窪本中央病院 種多けんみん病院 のいずれか	高知赤十字病院	高知赤十字病院	野市中央病院 土佐市民病院 種多けんみん病院 あき総合病院 のいずれか	高知赤十字病院	高知赤十字病院	野市中央病院 土佐市民病院 種多けんみん病院 あき総合病院 のいずれか	高知赤十字病院 ※国内留学等							
診療以外のキャリア	-	-																		
償還期間 消化年数	1年	2年	3年	4年			6年		8年	8.5年	-	-	9年	-						-

※実際の勤務先については都度、受け入れ施設及び県と相談

高知医療センター：消化器内科専門医をめざそう

I. プログラムの特色

消化器内科医として必要な消化器病学会専門医、消化器内視鏡学会専門医、また今後より重要度の増してくると思われる、がん薬物療法専門医の各資格取得を目指したプログラム。

II. 目 標

消化器疾患は内科の中でも最も取り扱う臓器数が多く、広範な知識を必要とするとともに、内視鏡検査・診断、治療内視鏡、IVR、化学療法など取り扱うべき医学的技術も多い。そのため、より多くの消化器内科医を輩出することで、本県の医療水準の底上げを目指す。

内科専門研修プログラム
専攻医
消化器内視鏡学会専門医
消化器病学会専門医

1年目で
内視鏡学会員になった場合

卒後年数	初期臨床研修期間		3年	4年	5年	6年	7年	8年	9年	10年	11年	12年	13年	14年	15年	16年	17年
	1年	2年															
研修施設名	高知県下の研修病院		高知医療センター	近森病院 高知赤十字 病院 高知大病院 ほか	種多けんみん病院 土佐市民病院 くぼかわ病院 ほか※			高知 医療 セン ター	高知医療センターまたは希望する医療機関で勤務、 あるいは国内留学など自由な選択肢があり、相談可能								
診療以外の キャリア	-	-															
償還期間 消化年数	1年	2年	4年	5年	8.5年			9年	-	-	-	-	-	-	-	-	-

※高知医療センター指導医が定期的に連絡をとり、キャリアアップを確認。

内科専門研修プログラム
専攻医
内科専門医
消化器内視鏡学会専門医
消化器病学会専門医

初期臨床研修後に
内視鏡学会員になった場合

卒後年数	初期臨床研修期間		3年	4年	5年	6年	7年	8年	9年	10年	11年	12年	13年	14年	15年	16年	17年
	1年	2年															
研修施設名	高知県下の研修病院		高知医療センター	近森病院 高知赤十字 病院 高知大病院 ほか	種多けんみん病院 土佐市民病院 くぼかわ病院 ほか※			高知 医療 セン ター	高知医療センターまたは希望する医療機関で勤務、 あるいは国内留学など自由な選択肢があり、相談可能								
診療以外の キャリア	-	-	-	-													
償還期間 消化年数	1年	2年	4年	5年	8.5年			9年	-	-	-	-	-	-	-	-	-

※高知医療センター指導医が定期的に連絡をとり、キャリアアップを確認。

I. プログラムの特色

当院の特色は、診療科同士の垣根が低く、コミュニケーションが取りやすい点である。また、コモンディーズや救急疾患ばかりでなく、小児科からのトランジション、産科に合併した内科疾患が多いことである。鉄は熱いうちに打てという諺があるように、最初の3年間は医療センターなどの症例数の多い病院で研鑽を積む。その後、幡多けんみん病院やあき総合病院で、これまでに培った経験を生かし、より主体性のある研修を行うことで実力を高めていくことが可能である。（プログラムモデルA）

またプログラムを開始後、高知医療センターと地域の病院を行き来しながら研修を行うプログラムも対応可能である。（プログラムモデルB）現時点で、当院の内科専門研修プログラムはあき総合病院は連携施設ではない。この件については引き続き、連携施設として参加いただけるよう努めていく所存である。

II. 目 標

長期的な視野に立ち、高知の医療機関以外にも県外又は海外留学なども視野に入れ、社会に役立つ各サブスペシャリティの専門医・指導医の養成をはかる。

高知医療センター
内科専門研修プログラム
専攻医
内科専門医取得
各サブスペシャリティ取得
※資格によって時期は前後する

プログラムモデルA

卒業年数	1年		2年		3年	4年	5年	6年	7年	8年	9年	10年	11年	12年	13年	14年	15年	16年	17年
	初期臨床研修期間																		
研修施設名	高知県下の研修病院				高知医療センターで1年～2年間 内科系診療科で希望に応じた研修を行う ■高知医療センター内科系診療科		高知大学病院 近森病院 高知赤十字病院 岡山大学※2 ほか	樟多けんみん病院 あき総合病院など ※3			高知医療センター	高知医療センターまたは希望する医療機関で勤務、 あるいは国内留学など自由な選択肢があり、相談可能							
診療以外のキャリア	-		-		【各科 内科指導医数】※2021年6月時点 循環器内科4名 消化器内科2名 血液内科・輸血科4名 呼吸器内科2名 糖尿病・内分泌内科2名		腎臓内科・膠原病科 1名 腫瘍内科1名 総合診療科2名 救命救急科1名												
償還期間 消化年数	1年	2年			4年	5年	8.5年			9年	-								

※ 診療科別のプログラムも策定次第お示しする予定ですが、希望者がいた場合は個別対応します。
 ※2 岡山大学の研修期間は償還対象外となる。
 ※3 高知医療センター指導医が定期的に連絡をとり、キャリアアップを確認。

高知医療センター
内科専門研修プログラム
専攻医
内科専門医取得
(研修期間9年間)
各サブスペシャリティ取得
※資格によって時期は前後する

**プログラムモデルB
(中断期間を含む場合)**

卒業年数	1年		2年		3年	4年	5年	6年	7年	8年	9年	10年	11年	12年	13年	14年	15年	16年	17年
	初期臨床研修期間																		
研修施設名	高知県下の研修病院				高知医療センター	樟多けんみん病院・あき総合病院など	高知医療センター	樟多けんみん病院・あき総合病院など	高知医療センター	樟多けんみん病院・あき総合病院など	高知医療センター 高知大学 近森病院 高知赤十字病院 他※1	高知医療センターまたは希望する医療機関で勤務、 あるいは国内留学など自由な選択肢があり、相談可能							
診療以外のキャリア	-		-																
償還期間 消化年数	1年	2年			3年	4年	5年	6.5年		7年	8年	9年	-						

当院内科プログラムは研修の長期中断が可能である(要相談・プログラム管理委員会での承認が必要)
 高知医療センターでは、地域枠の先生のキャリアアップを援助するため、医局のような役割を果たせるよう病院をあげて取り組みます。
 ※1 岡山大学の研修期間は償還対象外となる。

I. プログラムの特色

当院の特色は、診療科同士の垣根が低く、コミュニケーションが取りやすい点である。また、コモンディーズや救急疾患ばかりでなく、小児科からのトランジション、産科に合併した内科疾患が多いことである。

鉄は熱いうちに打てという諺があるように、最初の3年間は医療センターなどの症例数の多い病院で研鑽を積む。その後、幡多けんみん病院やあき総合病院で、これまでに培った経験を生かし、より主体性のある研修を行うことで実力を高めていくことが可能である。

（プログラムモデルA）

またプログラムを開始後、高知医療センターと地域の病院を行き来しながら研修を行うプログラムも対応可能である。（プログラムモデルB）

現時点で、当院の内科専門研修プログラムはあき総合病院は連携施設ではない。この件については引き続き、連携施設として参加いただけるよう努めていく所存である。

II. 目 標

糖尿病はコモンディーズであり、高齢化が進む高知県でもニーズが高い。また、内分泌疾患はしばしば見逃されていることもあるが、治療で劇的に改善することが多い。糖尿病専門医もしくは内分泌代謝専門医、さらには指導医となり社会に貢献することを目標とする。義務が終了した後は、高知の医療機関以外にも県外や海外留学なども視野に入れ、広く社会に貢献できる医師を目指すことを目標とする。

高知医療センター
内科専門研修プログラム
専攻医
内科専門医取得
各サブスペシャリティ取得
※資格によって時期は前後する

プログラムモデルA

卒業年数	1年		2年		3年	4年	5年	6年	7年	8年	9年	10年	11年	12年	13年	14年	15年	16年	17年
	初期臨床研修期間																		
研修施設名	高知県下の研修病院				高知医療センターで1年～2年間の内科系診療科で希望に応じた研修を行う ■高知医療センター内科系診療科		高知大学病院 近森病院 高知赤十字病院 岡山大学※2 ほか	樟多けんみん病院 あき総合病院など ※3			高知医療センター	高知医療センターまたは希望する医療機関で勤務、あるいは国内留学など自由な選択肢があり、相談可能							
診療以外のキャリア	-		-				【各科 内科指導医数】※2021年6月時点 循環器内科4名 消化器内科2名 血液内科・輸血科4名 呼吸器内科2名 糖尿病・内分泌内科2名		腎臓内科・膠原病科 1名 腫瘍内科1名 総合診療科2名 救命救急科1名										
償還期間 消化年数	1年	2年			4年	5年	8.5年			9年	-								

※ 診療科別のプログラムも策定次第お示しする予定ですが、希望者がいた場合は個別対応します。
 ※2 岡山大学の研修期間は償還対象外となる。
 ※3 高知医療センター指導医が定期的に通院をとり、キャリアアップを確認。

高知医療センター
内科専門研修プログラム
専攻医
内科専門医取得
(研修期間9年間)
各サブスペシャリティ取得
※資格によって時期は前後する

**プログラムモデルB
(中断期間を含む場合)**

卒業年数	1年		2年		3年	4年	5年	6年	7年	8年	9年	10年	11年	12年	13年	14年	15年	16年	17年	
	初期臨床研修期間																			
研修施設名	高知県下の研修病院				高知医療センター	樟多けんみん病院・あき総合病院など	高知医療センター	樟多けんみん病院・あき総合病院など	高知医療センター	樟多けんみん病院・あき総合病院など	高知医療センター 高知大学 近森病院 高知赤十字病院 他※1	高知医療センターまたは希望する医療機関で勤務、あるいは国内留学など自由な選択肢があり、相談可能								
診療以外のキャリア	-		-																	
償還期間 消化年数	1年	2年			3年	4年	5年	6.5年		7年	8年	9年	-							

当院内科プログラムは研修の長期中断が可能である(要相談・プログラム管理委員会での承認が必要)
 高知医療センターでは、地域枠の先生のキャリアアップを援助するため、医局のような役割を果たせるよう病院をあげて取り組みます。
 ※1 岡山大学の研修期間は償還対象外となる。

キャリアパスは、「高知医療センター：内科系サブスペシャリティの取得をめざそう」と同様

I. プログラムの特色

当院は日本循環器学会、日本心血管インターベンション治療学会、日本超音波医学会、日本不整脈心電図学会の研修施設であり、これらの専門医を目指す先生方にとって非常に良い環境です。また、当院はカテーテルでの大動脈弁置換術（TAVI）や経皮的僧帽弁接合不全修復術（Mitral Clip）の認定施設でもあり、ストラクチャー部門も非常に充実しています。やる気さえあれば、比較的研修早期から様々な分野における知識や手技の取得が可能です。また、学会活動も積極的に行っており、希望があれば国際学会への参加や発表も可能です。その他にも、論文作成や雑誌への投稿も上級医より指導が受けられます。

II. 目 標

日本循環器学会専門医の取得を目標とします。その後、希望に応じてサブスペシャリティとして、日本循環器学会専門医、日本不整脈心電図学会専門医、日本超音波学会専門医、日本心血管インターベンション学会専門医、日本高血圧学会専門医、日本内科学会総合内科専門医などの取得を目標とします。

高知医療センター
内科専門研修プログラム
専攻医
内科専門医取得
各サブスペシャリティ取得
※資格によって時期は前後する

プログラムモデルA

卒業年数	1年		2年		3年	4年	5年	6年	7年	8年	9年	10年	11年	12年	13年	14年	15年	16年	17年	
	初期臨床研修期間																			
研修施設名	高知県下の研修病院				高知医療センターで1年～2年間 内科系診療科で希望に応じた研修を行う ■高知医療センター内科系診療科		高知大学病院 近森病院 高知赤十字病院 岡山大学※2 ほか	樟多けんみん病院 あき総合病院など ※3			高知医療センター	高知医療センターまたは希望する医療機関で勤務、 あるいは国内留学など自由な選択肢があり、相談可能								
診療以外のキャリア	-		-				【各科 内科指導医数】※2021年6月時点 循環器内科4名 消化器内科2名 血液内科・輸血科4名 呼吸器内科2名 糖尿病・内分泌内科2名		腎臓内科・膠原病科 1名 腫瘍内科1名 総合診療科2名 救命救急科1名											
償還期間 消化年数	1年	2年			4年	5年	8.5年			9年	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

※ 診療科別のプログラムも策定次第お示しする予定ですが、希望者がいた場合は個別対応します。
 ※2 岡山大学の研修期間は償還対象外となる。
 ※3 高知医療センター指導医が定期的に通院をとり、キャリアアップを確認。

高知医療センター
内科専門研修プログラム
専攻医
内科専門医取得
(研修期間9年間)
各サブスペシャリティ取得
※資格によって時期は前後する

**プログラムモデルB
(中断期間を含む場合)**

卒業年数	1年		2年		3年	4年	5年	6年	7年	8年	9年	10年	11年	12年	13年	14年	15年	16年	17年	
	初期臨床研修期間																			
研修施設名	高知県下の研修病院				高知医療センター	樟多けんみん病院-あき総合病院など	高知医療センター	樟多けんみん病院-あき総合病院など	高知医療センター	樟多けんみん病院-あき総合病院など	高知医療センター 高知大学 近森病院 高知赤十字病院 他※1	高知医療センターまたは希望する医療機関で勤務、 あるいは国内留学など自由な選択肢があり、相談可能								
診療以外のキャリア	-		-																	
償還期間 消化年数	1年	2年			3年	4年	5年	6.5年		7年	8年	9年	-	-	-	-	-	-	-	-

当院内科プログラムは研修の長期中断が可能である(要相談・プログラム管理委員会での承認が必要)
 高知医療センターでは、地域枠の先生のキャリアアップを援助するため、医局のような役割を果たせるよう病院をあげて取り組みます。
 ※1 岡山大学の研修期間は償還対象外となる。

キャリアパスは、「高知医療センター：内科系サブスペシャリティの取得をめざそう」と同様

I. プログラムの特色

幅広い疾患群と圧倒的な症例数を有する近森病院を中心に、重症疾患だけでなく軽症の救急疾患やコモンディジーズを数多く経験することで、救急医療や高齢者医療に強いジェネラリストの育成を行っている。また、サブスペシャリティ専門研修との連動(並行)にも対応しており、大内科制の特長を生かし、専門研修1年目から希望するサブスペシャリティ領域に所属したままで研修を行うことが可能。専門研修1年目に内科専門研修で求められる経験症例数要件を満たした後は、2年目から希望するサブスペシャリティ領域の研修を重点的に行い、最短4年間(6年目)で内科専門医に加えサブスペシャリティ領域専門医資格の取得が可能である。

II. 目 標

「Primary careもできるspecialistを育てる」ことを目指している。救急疾患や一般的疾患を数多く経験することで内科専門医としての基本的な臨床能力を獲得し、標準的かつ全人的な内科診療の実践に必要な知識と技能を習得する。その後、更に高度な内科領域サブスペシャリティ専門医の研修を行い、高知県全域を支える内科専門医を養成する。

1. 内科標準タイプ

卒後年数	1年	2年	3年	4年	5年	6年	7年	8年	9年	10年	11年	12年	13年	14年	15年	16年	17年
	初期臨床研修期間																
研修施設名	高知県下の研修病院		近森病院	榑多けんみん病院 土佐市民病院 など※	近森病院	榑多けんみん病院 土佐市民病院 など※	近森病院	榑多けんみん病院 土佐市民病院 など※	近森病院	近森病院	近森病院	近森病院	国内留学	近森病院	近森病院	近森病院	近森病院
診療以外のキャリア	—	—															
償還期間 消化年数	1年	2年	3年	4.5年	6年	7年	8年	9年	—	—	—	—	—	—	—	—	—

2. サブスペシャルティ
重点研修タイプ

卒後年数	1年	2年	3年	4年	5年	6年	7年	8年	9年	10年	11年	12年	13年	14年	15年	16年	17年
	初期臨床研修期間																
研修施設名	高知県下の研修病院		近森病院	榑多けんみん病院 土佐市民病院 など※	近森病院	近森病院	榑多けんみん病院 土佐市民病院 など※	近森病院	近森病院	近森病院	近森病院	近森病院	国内留学	近森病院	近森病院	近森病院	近森病院
診療以外のキャリア	—	—	循環器専門研修 (合計2年間以内まで並行研修可)														
償還期間 消化年数	1年	2年	3年	4年	6年	8.5年	9年	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

3. 内科・サブスペシャルティ
混合タイプ

卒後年数	1年	2年	3年	4年	5年	6年	7年	8年	9年	10年	11年	12年	13年	14年	15年	16年	17年
	初期臨床研修期間																
研修施設名	高知県下の研修病院		近森病院	榑多けんみん病院 土佐市民病院 など※	近森病院	近森病院	榑多けんみん病院 土佐市民病院 など※	近森病院	近森病院	近森病院	近森病院	近森病院	国内留学	近森病院	近森病院	近森病院	近森病院
診療以外のキャリア	—	—	循環器専門研修														
償還期間 消化年数	1年	2年	3年	4年	6.5年	9年	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

※当プログラムで連携している償還免除となる高知市・南国市以外の医療機関には、榑多けんみん病院、土佐市民病院、須崎くろしお病院、くぼかわ病院、大井田病院があります。その他の医療機関での勤務を希望される場合には、個別にご相談ください。

キャリアパスは、サブスペシャルティ循環器専門医コースの一例

I. プログラムの特色

このプログラムでは、「子どもの総合診療医」「育児・健康支援者」「子どもの代弁者」「学識・研究者」「医療のプロフェッショナル」という5つの資質を備えた小児科専門医を目指します。小児科疾患に関して一定の専門領域に偏ることなく、患者さんとそのご家族のニーズに応え、質の高い医療を提供し、地域医療に貢献します。

II. 目 標

「小児科医は子どもの総合診療医である」という基本姿勢に基づいて3年間の研修を行った後、小児医療の水準向上・進歩発展を図り、小児の健康増進と福祉の充実に寄与する優れた小児科専門医を育成します。

1. 9年間で償還するパターン

卒業年数	1年	2年	3年	4年	5年	6年	7年	8年	9年	10年	11年	12年	13年	14年	15年	16年	17年
	初期臨床研修期間		専門研修期間														
研修施設名	高知県下の研修病院		高知大学病院	種多けんみん病院	高知医療センター 国立高知病院 高知赤十字病院 のいずれか	高知大学病院	種多けんみん病院 または あき総合病院		高知大学病院			海外留学 または 国内留学		高知大学病院 または 国立高知病院 高知赤十字病院 のいずれか1~2病院			
診療以外のキャリア	-	-				大学院(社会人枠)にて学位取得を目指す											
償還期間消化年数	1年	2年	3年	4年	5年	6.5年	9年										

小児科専門研修プログラム専攻医の3年間のうち、2年目または3年目に種多けんみん病院で研修を行い、6年目から9年目までの期間内で、2.5年間種多けんみん病院またはあき総合病院で勤務します。

希望により6年目以降、大学院(社会人枠)にて学位取得を目指すことも可能です。

※1 日本腎臓学会専門医、日本血液学会血液専門医、日本小児血液・がん学会専門医、日本小児循環器学会専門医、日本アレルギー学会専門医、周産期専門医(新生児)、日本小児神経学会専門医などなお、上記専門医の取得時期は学会の規定により異なります。

卒業年数	1年	2年	3年	4年	5年	6年	7年	8年	9年	10年	11年	12年	13年	14年	15年	16年	17年
	初期臨床研修期間		専門研修期間														
研修施設名	高知県下の研修病院		高知大学病院	高知医療センター 国立高知病院 高知赤十字病院 のいずれか1~2病院		種多けんみん病院 または あき総合病院		高知大学病院		海外留学 または 国内留学	高知大学病院	高知大学病院 または 国立高知病院 高知赤十字病院 のいずれか1~2病院					
診療以外のキャリア	-	-															
償還期間消化年数	1年	2年	3年	5年		8.5年	9年										

小児科専門研修プログラム専攻医の3年間、高知大学医学部附属病院、高知医療センター、国立高知病院で研修した場合は、6年目から9年目までの期間内で、3.5年間種多けんみん病院またはあき総合病院で勤務します。

※1 日本腎臓学会専門医、日本血液学会血液専門医、日本小児血液・がん学会専門医、日本小児循環器学会専門医、日本アレルギー学会専門医、周産期専門医(新生児)、日本小児神経学会専門医などなお、上記専門医の取得時期は学会の規定により異なります。

2. 9年間で償還しないパターン

卒業年数	1年	2年	3年	4年	5年	6年	7年	8年	9年	10年	11年	12年	13年	14年	15年	16年	17年
	初期臨床研修期間		専門研修期間														
研修施設名	高知県下の研修病院		高知大学病院	種多けんみん病院	高知医療センター 国立高知病院 高知赤十字病院 のいずれか	高知大学病院	三豊総合病院	種多けんみん病院 または あき総合病院		高知大学病院	海外留学 または 国内留学		高知大学病院	高知大学病院 または 国立高知病院 高知赤十字病院 のいずれか			
診療以外のキャリア	-	-															
償還期間消化年数	1年	2年	3年	4年	5年	6年		8.5年	9年								

小児科専門研修プログラム専攻医の3年間のうち、2年目または3年目に種多けんみん病院で研修を行います。6年目から9年目までの期間内に、県外研修施設(国内留学を含む)で研修した場合は、償還期間消化年数には含まれませんので、10年目以降17年目までにその分を消化しなければなりません。

※1 日本腎臓学会専門医、日本血液学会血液専門医、日本小児血液・がん学会専門医、日本小児循環器学会専門医、日本アレルギー学会専門医、周産期専門医(新生児)、日本小児神経学会専門医などなお、上記専門医の取得時期は学会の規定により異なります。

卒業年数	1年	2年	3年	4年	5年	6年	7年	8年	9年	10年	11年	12年	13年	14年	15年	16年	17年
	初期臨床研修期間		専門研修期間														
研修施設名	高知県下の研修病院		高知大学病院	種多けんみん病院	高知医療センター 国立高知病院 高知赤十字病院 のいずれか	高知大学病院	高知大学病院		種多けんみん病院 または あき総合病院		高知大学病院	海外留学 または 国内留学		高知大学病院 または 国立高知病院 高知赤十字病院 のいずれか			
診療以外のキャリア	-	-				大学院にて学位取得を目指す											
償還期間消化年数	1年	2年	3年	4年	5年	6.5年				9年							

小児科専門研修プログラム専攻医の3年間のうち、2年目または3年目に種多けんみん病院で研修を行います。小児科専門研修プログラム修了後、6年目から大学院に進学した場合(4年間)には、2.5年間は償還期間消化年数には含まれません。10年目以降17年目までに2.5年間種多けんみん病院またはあき総合病院で勤務しなければなりません。

※1 日本腎臓学会専門医、日本血液学会血液専門医、日本小児血液・がん学会専門医、日本小児循環器学会専門医、日本アレルギー学会専門医、周産期専門医(新生児)、日本小児神経学会専門医などなお、上記専門医の取得時期は学会の規定により異なります。

高知医療センター：小児科専門研修プログラム

I. プログラムの特色

当院は、総合周産期母子医療センターおよび救命救急センターを有し、高知県の周産期ならびに小児救急医療の分野で中心的役割を果たしている。小児科には、血液腫瘍、神経、循環器、内分泌、腎の領域に経験豊かな専門医を有し、小児外科、心臓血管外科、整形外科、脳外科、形成外科、口腔外科があり、関連領域の外科疾患も多数経験できる環境である。本プログラムでは、研修期間中いずれの施設においても成育医療、救急医療、地域医療、プライマリ・ケア、育児支援、予防医学など幅広く対応できる研修システムを提供する。

II. 目 標

「小児科医は子どもの総合医である」という基本的姿勢のもと、「子どもの総合診療医」、「育児・健康支援者」、「子どもの代弁者」、「学識・研究者」、「医療のプロフェッショナル」の5つの資質を備えた「小児科専門医」の養成を目標とする。

卒後年数	1年 2年 初期臨床研修期間		3年	4年	5年	6年	7年	8年	9年	10年	11年	12年	13年	14年	15年	16年	17年	
	研修施設名	高知県下の研修病院		高知医療センター		幡多けんみん病院		高知医療センター		幡多けんみん病院 (または中央医療圏でない他の地域病院)	高知医療センターまたは希望する医療機関で勤務、あるいは国内留学など自由な選択肢があり、相談可能							
診療以外のキャリア	-	-																
償還期間 消化年数	1年	2年	4年		6年		7.5年		9年	-	-	-	-	-	-	-	-	-

高知大学病院：皮膚科専門医プログラム

I. プログラムの特色

プライマリケアにおいて重要な皮膚疾患から、手術・免疫チェックポイント阻害薬・分子標的薬などの先進的な治療法を組み合わせる悪性腫瘍、遺伝性稀少疾患までを経験し、臨床医としての技量を十分に身につけて地域医療に貢献しながら、自ら解決したいと思うテーマを見つけて国内外で研究を行うことができる。

II. 目 標

地域医療の現場において皮膚疾患であれば全てに対応できるスキルを修得する。**common disease** から救急疾患までの診断と治療が可能になることを目標とし、さらには国内外での研究を行うことで科学的な思考方法を深め、地域医療のレベルアップに結びつける。

卒業年数	1年		2年		3年	4年	5年	6年	7年	8年	9年	10年	11年	12年	13年	14年	15年	16年	17年
	初期臨床研修期間																		
研修施設名	高知県下の研修病院		高知大学病院		あき総合病院 くぼかわ病院 土佐市民病院 のいずれか1～2病院	高知大学病院		あき総合病院 くぼかわ病院 土佐市民病院 のいずれか1～2病院	高知大学病院	高知大学病院	海外留学 または 国内留学	高知大学病院など							
診療以外の キャリア	-	-						大学院(社会人枠)にて学位取得を目指す											
償還期間 消化年数	1年	2年	3年	5年	7年	9年	-	-	-										

高知大学病院：精神科専門医を目指して

I. プログラムの特色

精神医学は、極めて幅広い領域を包含しており、そこには生物学的、心理学的、社会的な次元に加え、実存的・哲学的問題も関与しています。したがって、複雑を極める精神現象を理解して、治療するため、乳幼児から児童・思春期、壮年期、老年期に至る人間のライフステージすべてに研究のメスを入れ、アプローチも脳科学、分子遺伝学、精神病理学、心理学、社会学など多岐に亘る分野です。そのため、当プログラムでは高知大学の同門会にも協力を得て、中身の濃い講義の機会や、国内屈指の講師陣を迎える専門医養成講座もあるため、都市部での研修に決して引けを取らない臨床研修の経験と、専門医となるための学習の場が確保されており、このような多様な臨床経験と、最先端の精神医療を学ぶことが、高知大学精神科の研修プログラムの特色です。

II. 目 標

精神科領域専門医制度は、精神医学および精神科医療の進歩に応じ、精神科医としての知識・技術・態度を高めることのできるすぐれた精神科専門医を育成し、生涯にわたる相互研鑽を図ることにより精神科医療、精神保健の向上と社会福祉に貢献し、国民の信頼にこたえることを理念とする。また、患者の人権を尊重し、精神・身体・社会・倫理の各面を総合的に考慮して診断・治療する態度を涵養し、近接領域の診療科や医療スタッフと協力して、国民に良質で安全で安心できる精神医療を提供することを使命とする。

卒後年数	1年		2年		3年	4年	5年	6年	7年	8年	9年	10年	11年	12年	13年	14年	15年	16年	17年	
	初期臨床研修期間																			
研修施設名	高知県下の研修病院				高知大学病院	高知医療センター あき総合病院 幡多けんみん病院 芸西病院 清和病院 一陽病院 渡川病院 土佐病院 近森病院 細木病院 岡仁病院 海辺の社ホスピタル のいずれか※	高知大学病院	高知医療センター あき総合病院 幡多けんみん病院 芸西病院 清和病院 一陽病院 渡川病院 土佐病院 近森病院 細木病院 岡仁病院 海辺の社ホスピタル のいずれか※	高知大学病院		高知大学病院		海外留学 または 国内留学		キャリアに応じて相談のうえ決定					
診療以外の キャリア	-	-	大学院（社会人枠）にて学位取得を目指す																	
償還期間 消化年数	1年	2年	3年	5年	6年	9年	-													

※3.5年間以上は高知市・南国市外での研修を確保する（本人希望や医局の状況にあわせて）。

（太文字は高知市・南国市以外のSEED対象施設 いずれかで3.5年勤務で償還が可能）

土佐病院：精神科専門医をめざして

I. プログラムの特色

民間精神科病院を基幹施設とし、地域社会に根差した臨床実践的な内容のプログラムを目指している。特に、精神科救急を体験することで、急性期からの多彩な臨床経験を積むことができる。また、総合病院を連携施設としており、幅広い疾患・場面についての研修が可能である。

II. 目 標

精神科専門医として、幅広い疾患・病態に対応でき、十分な知識・技能を持ち、患者のニーズに応じた精神医療を提供し、地域医療に貢献できる医師を目指す。

卒後年数	1年		2年		3年	4年	5年	6年	7年	8年	9年	10年	11年	12年	13年	14年	15年	16年	17年
	初期臨床研修期間																		
研修施設名	高知県下の研修病院		土佐病院		あき総合病院	土佐病院		あき総合病院			土佐病院								
診療以外のキャリア	-	-																	
償還期間 消化年数	1年	1年	3年	4年	6年		9年			-									

高知大学病院：一般外科・消化器外科研修プログラム

I. プログラムの特色

外科専門医の取得を最初の目標とするが、外科専門医取得はプログラムのゴールではなくスタートである。当プログラムにおいては、高知県の今後の医療を担う腫瘍外科医、救急外科医の育成のみならず、地域診療を担うジェネラリストや臨床と基礎とをつなぐ研究者の育成も目指すものである。外科専門医取得後のプログラムについては、それぞれの進路希望に最大限配慮できるように個々に立案することとする。

II. 目 標

まず、第一に外科専門医の取得。その後の目標は、個人により違いがでるが、消化器外科専門医や内視鏡外科技術認定、**Acute care surgeon**、研究、地域医療などのそれぞれ分野においてプロフェッショナルとなることと同時に、高知を拠点として、日本全国さらには世界に発信できる人材となることである。

卒業年数	1年		2年		3年	4年	5年	6年	7年	8年	9年	10年	11年	12年	13年	14年	15年	16年	17年
	初期臨床研修期間																		
研修施設名	高知県下の研修病院				高知大学病院 連携施設1~2施設選択※			高知大学病院 幡多けんみん病院 高知赤十字病院 近森病院など サブスペシャリティ研修と 償還プランに応じて※			高知大学病院または連携施設など 国内留学、海外留学を含めて希望に応じる						高知大学病院など		
診療以外の キャリア	-	-						大学院（社会人枠）にて学位取得を目指す											
償還期間 消化年数	1年	2年	5年					9年			-						-		

ここに記載したのは一つの例であり、高知家外科専門研修プログラム連携施設の他、国内留学、国外留学など相談に応じて、個別にキャリアパスを組む予定です。

※13.5年間以上は高知市・南国市外での研修を確保する（本人希望や医局の状況にあわせて）。

高知大学病院：小児外科専門医をめざして

I. プログラムの特色

小児外科は成人外科のミニチュア版でなく、新生児から思春期にいたる機能的に未熟で発達段階にある外科的疾患を扱う。特に新生児や未熟児では繊細なテクニックを必要とする。疾患のほとんどは先天性疾患であるが、その範囲は消化器、呼吸器、泌尿器、外傷、腫瘍や重症心身障害児に対する外科的サポートなど多岐にわたっている。希少疾患も多く、あらゆる疾患に対応するためには長期間の修練と経験が必要となる。地方では小児外科専門医の数が少なく、医療格差をなくすための努力が必要とされている。小児外科専門医を目指すことで地域に高度の医療を提供する。

II. 目 標

小児外科専門医は小児外科疾患に対して幅広い知識と技能が必要となり、特殊な疾患に対しては専門病院への転送などの診断と見極めも要求される。小児外科専門医取得には日本外科学会専門医取得後に小児外科認定施設での修練と決められた手術件数、学会報告、論文作成などが必要となる。指導医取得にはさらなる手術件数と論文作成が要求される。高知大学医学部附属病院は2021年度から小児外科学会教育関連施設Bとして認定される（予定）ため、県内のみの研修で小児外科専門医を取得することは可能となったが、多様性のある疾患を数多く経験するにはHigh Volume Center（小児専門病院）での修練が望ましいと考える。専門病院での研修は2～3年を予定している。小児外科専門医は全国で約600名、指導医は約250名で地方では指導医が存在しない県も存在する。少子化ではあるが小児医療への関心の高まりとともに手術件数は減少しておらず、地域にとって小児外科医療は必須の診療部門である。小児外科専門医・指導医を取得することは地域の小児外科医療を支える上で非常に有益なことである。

卒業年数	1年		2年		3年	4年	5年	6年	7年	8年	9年	10年	11年	12年	13年	14年	15年	16年	17年	
	初期臨床研修期間																			
研修施設名	高知県下の研修病院				高知大学病院 高知医療センター		幡多けんみん病院				小児外科専門病院 (国内留学)				高知大学病院 高知医療センター		高知大学病院など			
診療以外のキャリア	-	-	大学院（社会人枠）にて学位取得を目指す																	
償還期間 消化年数	1年	2年	4年		7.5年				8年	-				9年	-					

※ここに記載したのは一つの例であり、高知家外科専門研修プログラム参加施設の他、国内留学、国外留学など相談に応じて、個別にキャリアパスを組む予定です。

高知大学病院：心臓血管外科修練プログラム

I. プログラムの特色

心臓血管外科治療は手術でほとんどが決まります。手術修練を最優先に掲げますが、人生100年時代を掲げる高齢社会 日本における複雑化する循環器疾患に対して、手術治療だけでなく、予防、啓発、術後経過など患者の一生に関われるような全人的診療を行います。増加し続ける弁膜症や大動脈疾患に対して、ガイドラインに基づいた標準治療だけでなく、ステントグラフトや胸腔鏡手術、そしてカテーテル弁膜症治療などの低侵襲手術を積極的に取り入れ、より質の高い医療を提供し患者のニーズに応じ、地域医療に貢献できる心臓血管外科医を育成します。

II. 目 標

- 外科専門医として、①小児から高齢者までをカバーし、②救急から慢性期まで対応でき、③全身管理を行うことができる外科医の育成
- 手技（技）はもちろんのこと、患者・家族への対応（心）、さらにリサーチマインドも持つ（体）、**academic surgeon**を育成
- 将来、外科の経験を活かして総合診療医を目指す場合にも対応するため、地域外科、在宅外科についても経験する

卒後年数	初期臨床研修期間		研修期間																	
	1年	2年	3年	4年	5年	6年	7年	8年	9年	10年	11年	12年	13年	14年	15年	16年	17年			
研修施設名	高知県下の研修病院		高知大学病院	高知市・南国市以外の外科専門医修練PG連携病院	県内の心臓血管外科専門医修練認定施設群（高知大学病院、高知医療センター、高知赤十字病院）	高知市・南国市以外の外科専門医修練PG連携病院	高知市・南国市以外の外科専門医修練PG連携病院	高知市・南国市以外の外科専門医修練PG連携病院	高知市・南国市以外の外科専門医修練PG連携病院	高知市・南国市以外の外科専門医修練PG連携病院	心臓血管外科専門医として高知大学病院を含む基幹病院で勤務 もしくは海外臨床留学・ハイボリュームセンターへの国内留学							心臓血管外科専門医として高知大学病院を含む基幹病院で勤務 もしくは海外臨床留学・ハイボリュームセンターへの国内留学		
診療以外のキャリア	—	—									大学院(社会人枠)にて学位取得を目指す									
償還期間 消化年数	1年	2年	3年	4年	5年	6年	7年	8年	9年									—		

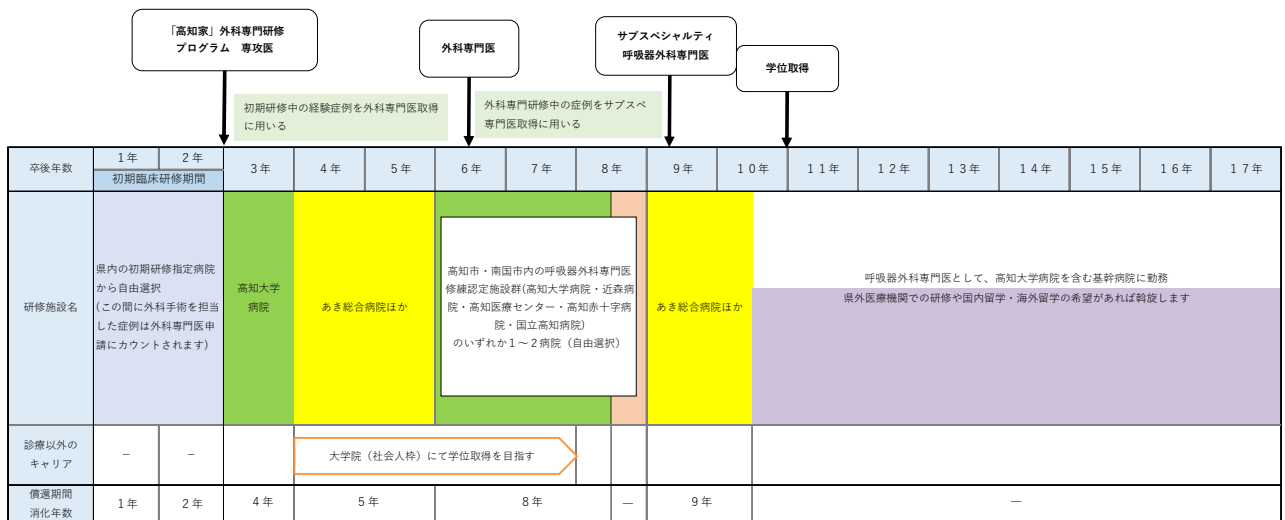
高知大学病院：『高知家』外科専門研修プログラム（呼吸器外科専門医）

I. プログラムの特色

高齢化社会の先駆けである高知県でなければ得られない外科研修を提供するプログラムである。県下全域で『高知家』病院群を組み、一般的外科治療のみならず、高度先進医療、地域の医療までを貪欲に研修できる内容となっている。大学病院、市内および東西の中核病院を拠点としながら、近隣病院にも赴いて経験を積み、あらゆる立場の外科医を経験することによって、厚く広い外科医としての基盤を形成することを目指したプログラムである。

II. 目 標

- 外科専門医として、①小児から高齢者までをカバーし、②救急から慢性期まで対応でき、③全身管理を行うことができる外科医を育成する。
- 手技（技）はもちろんのこと、患者・家族への対応（心）、さらにリサーチマインドも持つ（体）、**academic surgeon**を育成する。
- 将来、外科の経験を活かして総合診療医を目指す場合にも対応できるよう、地域の外科、在宅の外科なども経験を多く積む。



※ここに記載したのは一つの例であり、高知家外科専門研修プログラム参加施設の外、国内留学、国外留学など相談に応じて、個別にキャリアパスを組む予定です。

作成者からの解説(六山貴嗣)

1. 償還免除年限を9年で、そのうち免除年限を3年6カ月と設定した場合を提示しています。
2. このモデルでは、最短の8年で外科専門医と呼吸器外科専門医を取得することができます。
3. 最短期間で一階建ての外科専門医と二階建ての呼吸器外科専門医の全てが取得できるモデルケースです。
4. 初期研修先は自由に選択できますが、この間、外科研修を多く選択すれば、5年終了時の外科専門医資格の取得時に手術経験症例にカウントされ有利です。
5. 一階建て部分の外科専門医(3,4,5年目)は、高知市南国市以外の外科専門医修練関連病院群で手術経験を積んで頂き、償還免除年限を2年分稼ぎます。(関連施設群は高知市・南国市以外に15施設あります)外科専門医修練プログラムでは、最低半年は基幹施設である附属病院で研修する必要があります。
6. 二階建て部分の呼吸器外科専門医(6,7,8年目)の修練施設は高知市と南国市に集中しています。よって償還免除期間の3年を使って研修することで最短で呼吸器外科専門医を獲得します(呼吸器外科専門医修練施設は、附属病院・医療センター・高知赤十字病院・国立高知病院・近森病院です)
7. 9年目は呼吸器外科専門医として償還免除年限の残りを地域の基幹病院において医長などの待遇で勤務していただきます。
8. 呼吸器外科医は不足しています。10年目以降も、県内の基幹病院で呼吸器外科専門医として高度な外科医療を提供する医師として活躍頂くことを期待しています。

高知大学病院：整形外科専門医取得プログラム

I. プログラムの特色

整形外科専門医を取得するために必要な最先端の医療から地域医療まで幅広い知識や技術を習得できる内容になっています。将来のサブスペシャリティの資格の取得や、大学院に進学して医学博士の取得も可能です。

II. 目 標

身体の活動を支える運動器に生じるあらゆる疾患に対応できるように、基礎から最先端の専門的な知識や技術、および倫理観や態度を習得することを目指す。それにより、整形外科専門医および指導医として、それぞれの患者のニーズに応じた最先端の医療から地域に根ざした医療を提供しながら、各分野での信頼される医療の実践を目指す。

卒後年数	1年		2年	3年	4年	5年	6年	7年	8年	9年	10年	11年	12年	13年	14年	15年	16年	17年
	初期臨床研修期間																	
研修施設名	高知県下の研修病院			高知大学病院	幡多けんみん病院 あき総合病院 土佐市民病院 くぼかわ病院 須崎くろしお病院 のいずれか2～3病院			高知大学病院	高知大学病院	高知大学病院	海外留学 または 国内留学	高知大学病院など						
診療以外のキャリア	-	-							大学院（社会人枠）にて学位取得を目指す									
償還期間 消化年数	1年	2年	3年	6.5年				9年			-	-	-					
研修施設名	高知県下の研修病院			高知大学病院	幡多けんみん病院 あき総合病院 土佐市民病院 くぼかわ病院 須崎くろしお病院 のいずれか2～3病院			高知赤十字病院 細木病院 愛宕病院 海里マリン病院 のいずれか1～2病院		高知大学病院など								
償還期間 消化年数	1年	2年	3年	6.5年				9年			-							
研修施設名	高知県下の研修病院			高知大学病院	高知赤十字病院 細木病院 愛宕病院 海里マリン病院 のいずれか1～2病院		幡多けんみん病院 あき総合病院 土佐市民病院 くぼかわ病院 須崎くろしお病院 のいずれか2～3病院			高知大学病院など								
償還期間 消化年数	1年	2年	3年	5.5年			9年			-								
研修施設名	高知県下の研修病院			高知大学病院	幡多けんみん病院 あき総合病院 土佐市民病院 くぼかわ病院 須崎くろしお病院 のいずれか2～3病院			県外研修施設	高知大学病院		高知大学病院など							
償還期間 消化年数	1年	2年	3年	6.5年				-	9年		-							

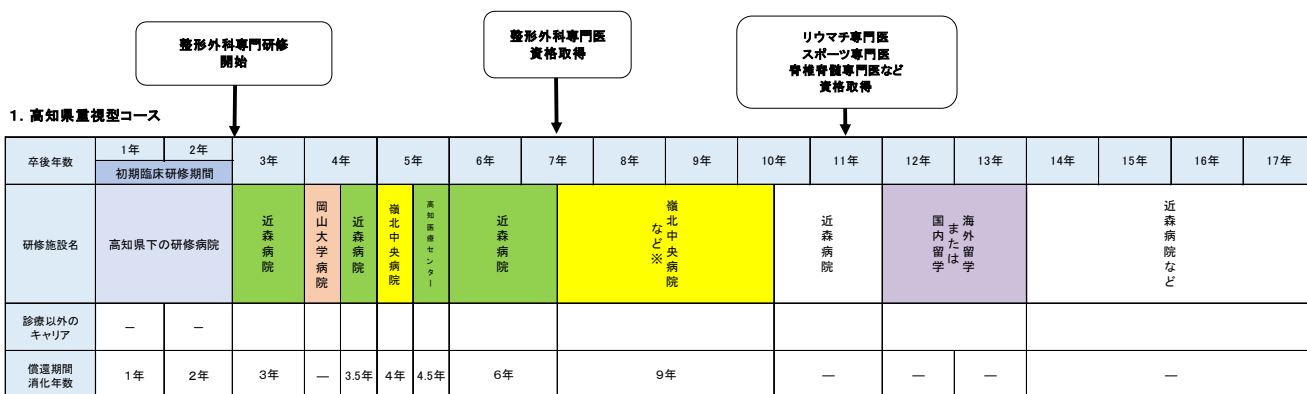
近森病院：整形外科専門研修プログラム

I. プログラムの特色

国内有数の手術症例数と急性外傷症例数を有している。基幹施設である近森病院では、年間**2,200**例以上の手術症例数を有し必要症例数をはるかに上回る症例を経験することが可能。また、非常に多くの急性外傷症例数を有することに加え、近森病院での急性期治療、手術的治療、術後リハビリテーション、長期術後成績等の急性期から、関連病院である近森オルソリハビリテーション病院での回復期から慢性期にかけての整形外科疾患の経過を診ることを通じ、急性外傷治療分野に強いスペシャリストとしての道が開ける。また、全国の各分野での特色ある病院群での研修を通じ、急性外傷以外の小児、腫瘍、外傷、上肢・手外科、リウマチ外科、足の外科、スポーツ医学、関節外科、脊椎・脊髄外科などの非常に多くの専門性の高い分野の研修も可能で、専門医資格取得後はサブスペシャリティ領域専門医資格を目指すことも可能である。

II. 目 標

豊富な知識と高度な技術を持ちつつ地域医療に貢献できる専門医を育成することを目標としている。あらゆる運動器に関する科学的知識と高い社会的倫理観を備え、進歩する医学の新しい知識と技能を修得できるような幅広い基本的な臨床能力(知識・技能・態度)を身につけるとともに、患者や医療関係者とのコミュニケーションスキルを習得し、運動器疾患に関する良質かつ安全な医療を提供できる整形外科医師を養成する。



※当プログラムで連携している償還免除となる高知市・南国市以外の医療機関には、道北中央病院があります。その他の医療機関での勤務を希望される場合には、個別にご相談ください。

高知大学病院：産婦人科専門研修プログラム

I. プログラムの特色

高知大学病院産科婦人科を基幹施設とし、県内外の連携施設と研修施設群を形成しています。連携施設は、分娩の多い施設や県・地域の中核病院で構成しています。各々専門的で特徴的な診療を行っており、施設群をローテートすることで充実した医療を経験できるよう計画しています。そして、周産期・生殖医療・腫瘍・女性ヘルスケア領域全てで高い質の医療を提供できる専門医の育成を目指します。指導医も施設間で連携し、医療レベルの向上を図り専攻医に質の高い研修を提供します。

II. 目 標

専門研修修了後の産婦人科専門医は、生殖・内分泌領域、婦人科腫瘍領域、周産期領域、女性のヘルスケア領域の4領域にわたり、十分な知識・技能を持ち、標準的な医療の提供を行う。また、産婦人科専門医は必要に応じて産婦人科領域以外の専門医への紹介・転送の判断を適切に行い、産婦人科領域以外の医師からの相談に的確に応えることのできる能力を備える。産婦人科専門医はメディカルスタッフの意見を尊重し、患者から信頼され、地域医療を守る医師である。

卒業年数	1年	2年	3年	4年	5年	6年	7年	8年	9年	10年	11年	12年	13年	14年	15年	16年	17年
研修施設名	高知県下の研修病院		高知大学病院、高知医療センター 幡多けんみん病院、あき総合病院 高知ファミリークリニック こにしクリニック※1、松岡病院※1 高知大学病院以外は、6カ月ごとに3~4施設				高知大学病院 高知医療センター 幡多けんみん病院 あき総合病院 高知大学病院以外は、1施設1年間				海外留学 または 国内留学		高知大学病院など				
診療以外のキャリア	-	-					大学院(社会人枠)にて学位取得を目指す										
償還期間 消化年数	1年	2年	6年				9年				※2	-	-				

※1 こにしクリニック(愛媛県新居浜市)、松岡病院(広島県福山市)での研修期間は償還免除の対象外となる。

※2 3~5年にこにしクリニック又は松岡病院の場合、期間に応じて償還期間は延長される。

高知医療センター： 産婦人科専門医およびサブスペシャリティ取得に向けたプログラム

I. プログラムの特色

当院は産婦人科三次医療施設である。総合周産期母子医療センターを有し、周産期症例は豊富であるがそれ以外にも、婦人科、生殖医療の症例も多い。当院での研修で産婦人科専門医取得は十分可能である。6年目に産婦人科専門医を取得した後、更に3年経過後にサブスペシャリティ取得資格が得られる。当院で取得可能なものは、「周産期専門医」「女性ヘルスケア専門医」「生殖医療専門医」であり、複数のニーズに応えられるプログラムを提供する。

II. 目 標

卒後5年目までに産婦人科医療の基礎を身につけ、その中で自分の希望するサブスペシャリティを決定する。6年目以降9年目まで、産婦人科診療の更なるスキルアップを図りつつ、希望したサブスペシャリティに重きを置いた臨床経験を積むことを目標とする。産婦人科疾患はサブスペシャリティ領域でそれぞれ関連があるので、1つのサブスペシャリティに限定したプログラムとはしない。そうすることで複数のサブスペシャリティ取得も可能となる。

卒後年数	1年		2年		3年	4年	5年	6年	7年	8年	9年	10年	11年	12年	13年	14年	15年	16年	17年
	初期臨床研修期間																		
研修施設名	高知県下の研修病院				高知医療センター	高知医療センター、高知大学病院、幡多けんみん病院(6~12ヶ月で実勤)こにクリニック(3ヶ月) ※1		高知医療センター(周産期専門医、生殖医療専門医は高知大学での研修も組み入れることも可能) ※2					高知医療センターまたは希望する医療機関で勤務、あるいは国内留学など自由な選択肢があり、相談可能						
診療以外のキャリア																			
償還期間消化年数	1年	2年	3年	5年		9年					※3	-							

※1 こにクリニック(愛媛県新居浜市)での研修期間は、償還免除の対象外となる。

※2 高知医療センター指導医が定期的に連絡をとり、キャリアアップを確認

※3 4~5年にこにクリニックの場合、期間に応じて償還期間は延長される。

高知大学病院：眼科専門医をめざして

I. プログラムの特色

専門研修連携施設の認定基準を満たす施設を中心に、県内の各医療圏で研修を行うことができるようにプログラムを構成した。また、数多くの手術や症例を経験することができるように県外の施設も連携施設として参加する。本プログラムは、高知県下の多くの医療機関が参加することにより、専攻医は高知県内の希望する地域にある施設での研修が可能であり、高度医療から地域医療まで幅広く研修することができる、最終的に下記の目標を達成できる。

II. 目 標

1. 一般眼科学に精通し、専門性の高い眼科治療にも対応できる眼科医。
2. 一般診療所の医師のみならず総合病院の眼科医としてやっていけるだけの必要かつ十分な技術を身につけ、地域で活躍できる眼科医。
3. 診療技能のみならず、学会発表や論文作成を通じて科学的に思考できる眼科医。

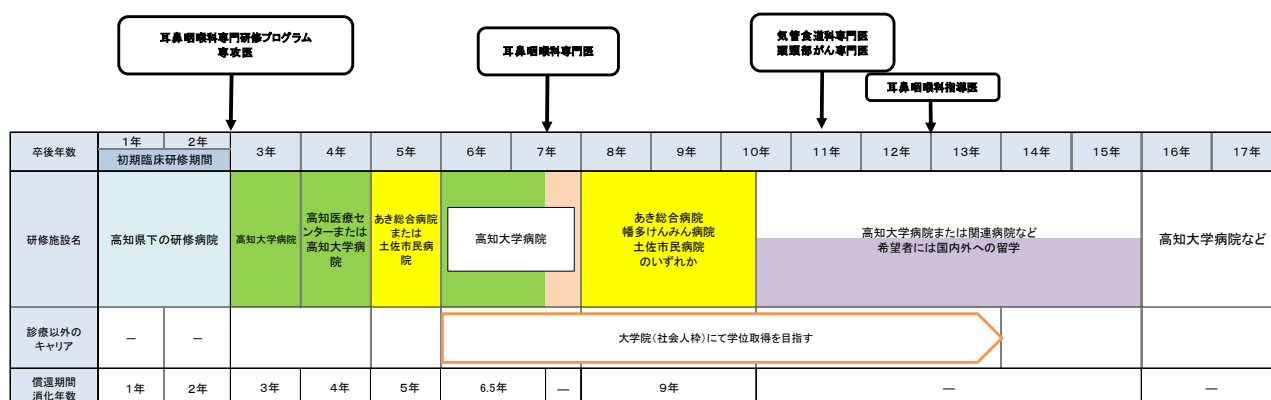
卒業年数	1年	2年	3年	4年	5年	6年	7年	8年	9年	10年	11年	12年	13年	14年	15年	16年	17年	
	初期臨床研修期間																	
研修施設名	高知県下の研修病院		高知大学病院	あき総合病院 須崎くろしお病院 のいずれか	高知大学病院	高知大学病院	種多けんみん病院 くほかわ病院 清南病院 あき総合病院 須崎くろしお病院 のいずれか	高知大学病院				海外留学 または 国内留学						高知大学病院など
診療以外の キャリア	-	-	大学院（社会人枠）にて学位取得を目指す															
供選期間 消化年数	1年	2年	3.5年	5年	6年	8年	9年	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	

I. プログラムの特色

高知大学病院にて基本的技術から先進的医療を学ぶ時間を確保しつつ、地域の病院においてその知識と技術を生かして、患者さんと対話できるようにプログラムを作成しました。研修の中で、専門医資格、博士号、そして指導医資格を取得することを目指します。

II. 目 標

1年目は高知大学病院にて耳鼻咽喉科の基本的知識、診療技術を習得します。2年目、3年目には、耳鼻咽喉科の**common disease**の症例数が豊富な病院にて、基本的な手術手技と救急疾患への対応を習得します。4年目は再び高知大学病院にて、より複雑で難治な疾患への対応や先進的医療を学び、耳鼻咽喉科専門医として必要な実践的能力を身につけます。また、学会で発表して論文を書くことや、大学院にて研究を行うことによって、臨床と研究の双方においてバランスのとれた医師を育てることを目標としています。



高知大学病院：泌尿器科専門医をめざして

I. プログラムの特色

泌尿器科疾患に関して、予防・啓発、診断、治療(薬物療法、化学療法、手術療法など)、さらには看取りまでを一貫して行う全人的診療を行う。特に、腎がん、前立腺がん、尿路上皮がんなどの泌尿器がんの診断・治療、さらには排尿障害(前立腺肥大症、過活動膀胱など)の診断・治療を、診療ガイドラインに基づいて行うことができる。また、ロボット支援手術(ダビンチ手術)や腹腔鏡手術など、高齢者にも施行可能な低侵襲手術を学び、患者さんのニーズに応え、より質の高い医療を提供し、地域医療に貢献する。

II. 目 標

「泌尿器科医は超高齢社会の総合的な医療ニーズに対応しつつ泌尿器科領域における幅広い知識、錬磨された技能と高い倫理性を備えた医師である」という基本的姿勢のもと、泌尿器科の専門知識を身につけ、泌尿器科専門技能を習得し、資質を備えた泌尿器科専門医および指導医となり、地域医療に貢献する。

卒業年数	1年		2年		3年	4年	5年	6年	7年	8年	9年	10年	11年	12年	13年	14年	15年	16年	17年	
	初期臨床研修期間																			
研修施設名	高知県下の研修病院		高知大学病院		近森病院 国立高知病院 高知医療センター のいずれか	種多けんみん 病院 あき総合病院 土佐市民病院 のいずれか	高知大学病院	種多けんみん病院 あき総合病院 土佐市民病院 のいずれか1~2病院		高知大学病院			海外留学 または 国内留学		高知大学病院など					
診療以外の キャリア	-	-					大学院(社会人枠)にて学位取得を目指す													
修業期間 消化年数	1年	2年	3年	4年	5年	6年	9年													

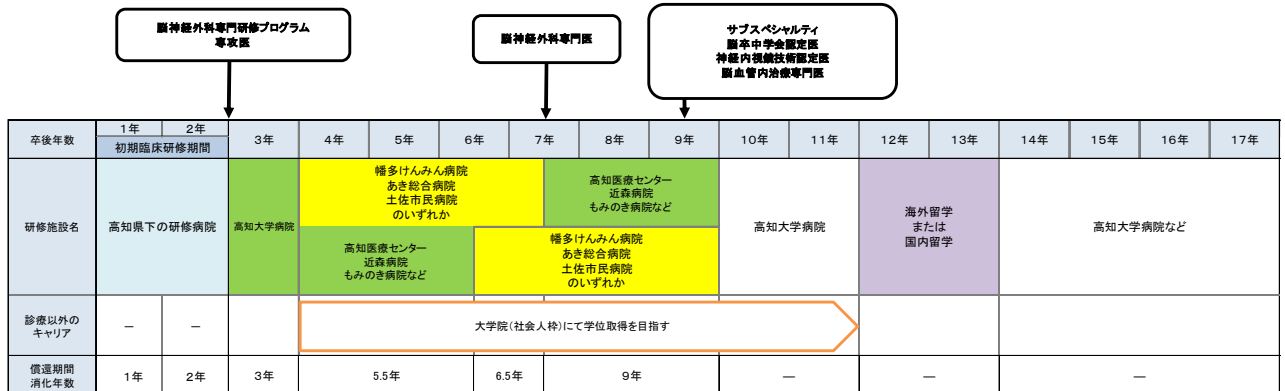
高知大学病院：脳神経外科専門医取得プログラム

I. プログラムの特色

神経系疾患を診ることができ、手術などの技術をもって患者さんを救うことができる能力を取得することができる。

II. 目 標

脳神経外科専門医を取得後、脳血管内治療専門医、脳卒中学会認定専門医、神経内視鏡技術認定医を取得する。また学位を目指し、科学する能力を鍛える。



I. プログラムの特色

放射線科は、放射線診断(画像診断、核医学、IVR)と放射線治療に大きく分かれています。専門医取得にはその両方の知識の習得が必要です。本プログラムでは各分野をローテートすることにより、3年間で必要な症例数を経験し放射線科専門医を取得することができます。また大学病院および連携施設での研修を通じて、急性から慢性疾患まで、先端的な医療から地域医療まで、各臓器の放射線診療を、総合的に研修することが可能となっています。放射線科専門医取得後は放射線診断または治療専門医取得に向けた研修を行うとともに、希望に応じてより専門的なサブスペシャリティー専門医取得を目指した研修も選択できます。

II. 目 標

放射線科は、頭の前から足の先まで全ての臓器を取り扱っており、ほとんど全ての診療科と何らかのかかわりを持つという特徴的な診療科です。まず臨床に直結できる放射線診療を提供できるよう画像診断・IVRおよび放射線治療の基本的知識を幅広く身につけて放射線科専門医を取得し、その後、放射線診断または放射線治療専門医を取得するために必要な、より専門的な知識を習得します。さらに高度なサブスペシャリティー分野における指導者となったり地域貢献にも従事することも可能です。

卒後年数	1年 初期臨床研修期間		3年	4年	5年	6年	7年	8年	9年	10年	11年	12年	13年	14年	15年	16年	17年	
	2年																	
研修施設名	高知県下の研修病院		高知大学病院		樟多けんみん病院	高知大学病院		あき総合病院 くぼかわ病院などのいずれか1~2病院		高知大学病院		海外留学 または 国内留学		高知大学病院 または 高知赤十字病院、高知医療センターなどの関連病院				
診療以外のキャリア	-	-					大学院(社会人枠)にて学位取得を目指す											
償還期間消化年数	1年	2年	3年			6年	7年	9年										

上記は放射線診断医を目指す場合の1例です。

卒後年数	1年 初期臨床研修期間		3年	4年	5年	6年	7年	8年	9年	10年	11年	12年	13年	14年	15年	16年	17年	
	2年																	
研修施設名	高知県下の研修病院		高知大学病院	高知医療センター	高知大学病院			樟多けんみん病院、 高知大学病院、 高知医療センター等関連病院のいずれか		高知大学病院 または 高知医療センター等 関連病院		海外留学 または 国内留学		高知大学病院 または 高知医療センター等関連病院				
診療以外のキャリア	-	-					大学院(社会人枠)にて学位取得を目指す											
償還期間消化年数	1年	2年	3年	3.5年			7年	9年										

上記は放射線治療医を目指す場合の1例です。

高知大学病院：麻酔科領域キャリア形成支援プログラム

I. プログラムの特色

麻酔科は麻酔，集中治療といった周術期管理，ペインクリニック，緩和ケアという幅広い領域を学ぶことができます。専門研修プログラムの中に幡多けんみん病院，あき総合病院が入っており地域医療に貢献することが可能です。大学では研究にも力を入れており，社会人大学院生として，日々の臨床で生じた疑問を自ら研究して答えを導き，博士号の取得もできます。

II. 目 標

高知大学麻酔科専門研修プログラムに所属し，麻酔科専門医の取得を目標とします。その後，希望に応じてサブスペシャリティとして，集中治療専門医，ペインクリニック専門医などの取得，博士号の取得を目標とします。

卒後年数	1年		2年		3年	4年	5年	6年	7年	8年	9年	10年	11年	12年	13年	14年	15年	16年	17年
	初期臨床研修期間																		
研修施設名	高知県下の研修病院		高知大学病院		幡多けんみん病院 あき総合病院 のいずれか		高知大学病院		幡多けんみん病院 あき総合病院 のいずれか		高知大学病院、幡多けんみん病院、あき総合病院、高知赤十字病院をはじめ専門領域にあった病院で引き続きキャリア形成を進めます。また、希望により国内外へ留学することも可能です。学位取得の時期も一例ですので、希望に応じて時期の調整ができます。								
診療以外のキャリア	-		-				大学院(社会人枠)にて学位取得を目指す												
償還期間 消化年数	1年	2年	4年		6年		7.5年		9年		-								

(例、サブスペシャリティなどで時期など変更になります)

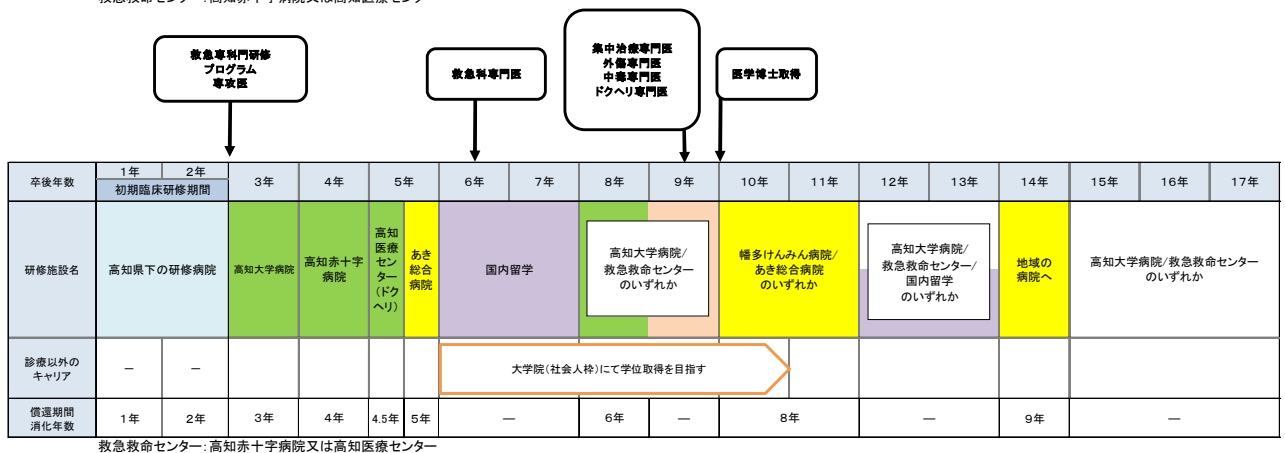
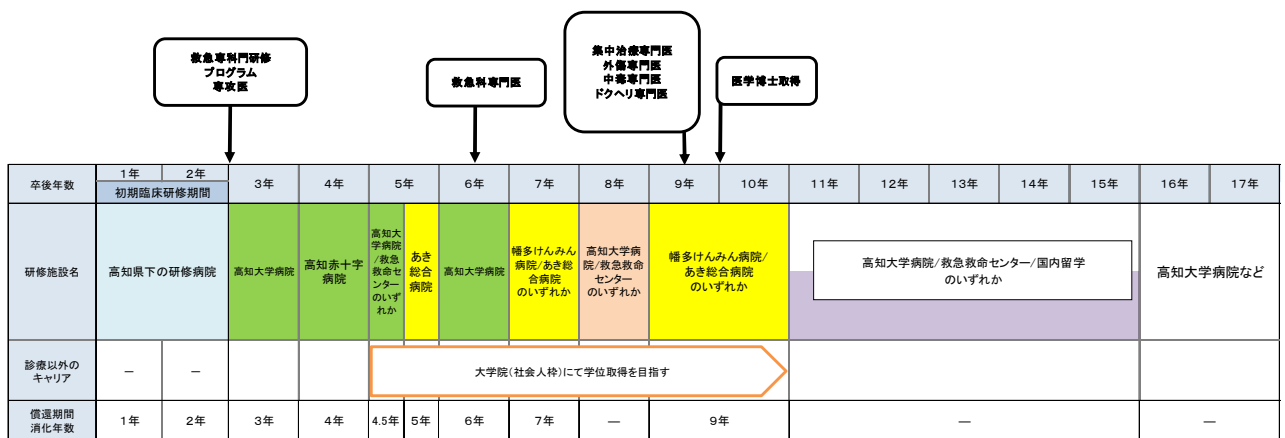
高知大学病院：救急科専門研修プログラム

I. プログラムの特色

地域や医療施設において標準的な医療を提供でき、国民の健康に資するプロフェッショナルとしての誇りを持った救急科専門医となることができる。

II. 目 標

救急科領域研修カリキュラム（添付資料）に準拠し行い、本プログラムに沿った専門研修によって専門的知識、専門的技能、学問的姿勢の修得に加えて医師としての倫理性・社会性（コアコンピテンシー）を修得すること。



高知医療センター：救急科専門医を目指そう

I. プログラムの特色

当院は3次救急の医療施設であり、救命救急センターを有している。救急科専門医、外傷専門医を目指す医師を募集しており「総合内科の能力をもった内科系救急医」、「外科診療を中心とした外科系救急医」を養成する。診断だけではなく集中治療、病棟主治医も救急医が行うため、救命救急、集中治療、災害医療も含めた幅広い分野での活躍が期待される。他のプログラムと異なる特色として、研修の長期中断も可能であり、他診療科の資格取得を目指す場合等で個々の希望に合わせた研修プログラム設定が可能である。

II. 目標

高知県内の多くの救急医療機関を中心に研修を行う。救急科専門医の社会的責務を自覚し、病院前診療とメディカルコントロールを通して、現場救急隊からドクターヘリ/ドクターカー、病院での治療へとシームレスな病院前救護を学ぶことで「攻めの医療」を実践する。また、救急科専門医は地域全体の救急医療の安全確保の中核を担うことが使命であるという理念の下、病院内だけでなく、消防、警察、保健所など他の多くの機関と関わり、「へき地における救急医療」や「高齢者の救急医療」のモデルを考え、地域に根ざした専門医を目指す。ワークライフバランスも大事にしており、女性医師が働きやすい環境も整えている。

		救急科専門研修プログラム 専攻医		須崎くろしお病院、大井田病院、 樟多けんみん病院 他 ※2		救急科専門医												
見本1	卒後年数	1年 初期臨床研修期間	2年	3年	4年	5年	6年	7年	8年	9年	10年	11年	12年	13年	14年	15年	16年	17年
	研修施設名	高知県下の研修病院		高知医療センター 高知大学病院、近森病院、高知赤十字病院など※1		高知医療センター		須崎くろしお病院、大井田病院等の 地域の医療機関 (※2の医療機関に準ずる)で 地域医療に従事 ※3			高知医療センターまたは希望する医療機関で勤務、 あるいは国内国内留学など自由な選択肢があり、相談可能							
	診療以外のキャリア	-	-								大学院(社会人枠)にて学位取得を目指す							
	償還期間 消化年数	1年	2年	3年	4年	4.5年	6年		9年									

義務を満たすために地域医療機関に従事する場合は、研修を長期中断することが可能である。

		救急科専門研修プログラム 専攻医		須崎くろしお病院、大井田病院、 樟多けんみん病院、あき総合病院他 (最大で1年以内)		救急科専門医												
見本2	卒後年数	1年 初期臨床研修期間	2年	3年	4年	5年	6年	7年	8年	9年	10年	11年	12年	13年	14年	15年	16年	17年
	研修施設名	高知県下の研修病院		高知医療センター 樟多けんみん病院、あき総合病院他 (最大で1年以内)		須崎くろしお病院、大井田病院等の 地域の医療機関(※2の医療機関に準ずる)で 地域医療に従事 ※3 (救急科専門研修プログラムは この期間、中断扱いとなる)			高知医療センター			高知医療センターまたは希望する医療機関で勤務、 あるいは国内国内留学など自由な選択肢があり、相談可能						
	診療以外のキャリア	-	-								大学院(社会人枠)にて学位取得を目指す							
	償還期間 消化年数	1年	2年	3年	4年		7年		9年									

義務を満たすために地域医療機関に従事する場合は、研修を長期中断することが可能である。

※1 いずれか6ヶ月～1年以内：高知大学病院、近森病院、高知赤十字病院、沖縄県立南部医療センター(県外のため研修期間は償還対象外となる)

※2 いずれか6ヶ月：須崎くろしお病院、大井田病院、樟多けんみん病院、田岡病院(徳島県)(県外のため研修期間は償還対象外となる)、あき総合病院、田野病院、土佐市民病院、仁淀病院、くぼかわ病院、嶺北中央病院、高北病院、橋原病院、四万十市民病院、清南病院、大月病院

※3 高知医療センター指導医が定期的に連絡をとり、キャリアアップを確認

高知赤十字病院：救急科専門医を目指して

I. プログラムの特色

本研修プログラムの目的は、「地域住民の救急医療へのアクセスを保障し、良質で安心な標準的医療を提供できる」救急科専門医を育成することです。本研修プログラムを修了した救急科専門医は、急病や外傷の種類や重症度に応じた総合的判断に基づき、必要に応じて他科専門医と連携し、迅速かつ安全に急性期患者の診断と治療を進めるためのコンピテンシーを修得できるようになります。

また、急病で複数臓器の機能が急速に重篤化する場合、あるいは外傷や中毒など外因性疾患の場合は、初期治療から継続して根本治療や集中治療においても中心的役割を担うことが可能となります。さらに地域ベースの救急医療体制、特に救急搬送（プレホスピタル）と医療機関との連携の維持・発展、加えて赤十字の使命である災害時の対応にも関与し、地域全体の安全を維持する仕事を担うことも可能となります。

II. 目 標

地域住民に救急医療へのアクセスを保障し、良質で安心な標準医療を提供できる救急科専門医を育成し、急病、外傷、中毒など原因や罹患臓器の種類に関わらず、全ての緊急性に対応する救急科専門医を育成する。また、救急医療体制の整備や災害医療にも精通する医師を目指す。

医の倫理に基づき、救急搬送患者を中心に、速やかに受け入れて初期診療にあたり、必要に応じて適切な診療科の専門医と連携して、迅速かつ安全に診断・治療を進める能力を身につける。

卒後年数	1年 2年		3年	4年	5年	6年	7年	8年	9年	10年	11年	12年	13年	14年	15年	16年	17年
	初期臨床研修期間																
研修施設名	高知県下の研修病院		高知赤十字病院	あき総合病院のいすれか 播多けんみん病院	高知赤十字病院	あき総合病院のいすれか 播多けんみん病院	高知赤十字病院	あき総合病院のいすれか 播多けんみん病院	高知赤十字病院	あき総合病院のいすれか 播多けんみん病院	高知赤十字病院 ※国内留学等						
診療以外のキャリア	-	-															
償還期間消化年数	1年	2年	4年	4.5年	6年	8年	-	9年	-	-	-	-	-	-	-	-	-

※実際の勤務先については都度、受け入れ施設及び県と相談

近森病院：救急科専門研修プログラム

I. プログラムの特色

軽症から重症まですべてを受け入れる北米ER型救急を展開しており、あらゆる緊急性疾患に対応可能な救急科専門医の育成を行っている。単に疾患を診るのではなく、患者の社会的背景などを考慮した上で全人的な対応を行うために、各診療科の垣根を超えた連携と共に、多職種でも連携してチーム医療を実践している。症例数に関しては、中四国でもトップクラスの救急受け入れ実績があり、豊富な症例経験と救急医療から災害医療に精通した指導医によるマンツーマンの指導体制により、質の高い研修を受けることができる。また、現在は院内救急医療のみならず、病院前救護体制への関わりも強く求められており、日常でのオンラインメディカルコントロール（指示要請や助言）やDrカーでの現場出動、オフラインのメディカルコントロール等への関わりを通じ、地域医療にも深く関わっている。

II. 目 標

全科協力のもとで、あらゆる緊急性疾患に全人的に対応可能な救急医の養成を目標としている。高知県特有の地域特性を理解し、進展する高齢化社会の救急医療に十分に対応できる専門医を養成する。

卒業年数	1年		2年		3年		4年		5年		6年		7年		8年		9年		10年		11年		12年		13年		14年		15年		16年		17年	
	初期臨床研修期間																																	
研修施設名	高知県下の研修病院				近森病院		高知大学附属病院 （高知市）		榑多けんみん病院 （高知市）		近森病院		榑多けんみん病院 （高知市）		近森病院		国内留学		近森病院															
診療以外のキャリア	-		-																															
償還期間 消化年数	1年		2年		3.5年		4年		4.5年		6年		9年		-		-		-															

●榑多けんみん病院での地域医療研修期間は3～6か月の間で希望により調整可能です。6か月未満の場合には、3.5年間以上は高知市・南国市外での研修ができるように調整します。
 ※当プログラムで連携している償還免除となる高知市・南国市以外の医療機関には、榑多けんみん病院があります。
 その他の医療機関での勤務を希望される場合には、個別にご相談ください。

高知大学病院：高知県・高知大学医学部病理研修プログラム

I. プログラムの特色

高知大学医学部附属病院病理診断科を基幹施設としつつ、幡多けんみん病院を主として研修施設とすることで、償還に役立てる。幡多けんみん病院では、剖検数が少ない傾向にあり、週一度程度、大学での研修日を設け、大学或いは他の研修施設での解剖等を経験する。

II. 目標

病理専門医取得。細胞診専門医取得。

卒後年数	1年 2年 初期臨床研修期間		3年	4年	5年	6年	7年	8年	9年	10年	11年	12年	13年	14年	15年	16年	17年
	研修施設名	高知県下の研修病院		幡多けんみん病院	高知医療センター	高知大学病院		幡多けんみん病院			高知大学病院または幡多けんみん病院など 10年目以降(場合によってはそれ以前)に国内外留学が可能						高知大学病院など
診療以外のキャリア	-	-	大学院(社会人枠)にて学位取得を目指す														
償還期間消化年数	1年	2年	3年	4年	6年		9年			-						-	

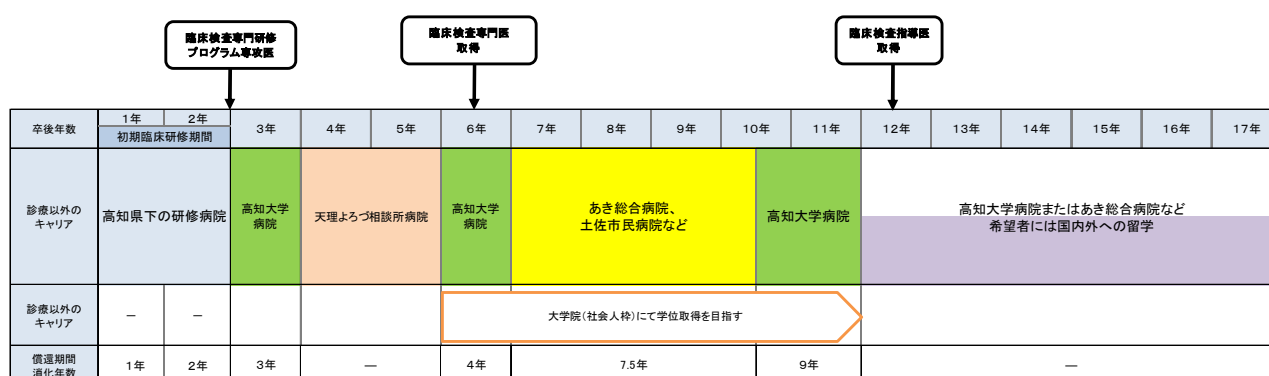
高知大学病院：臨床検査専門医の取得

I. プログラムの特色

臨床検査専門医は、検査部の管理運営を行い、検査関連の情報を臨床に提供する位置にあります。検査技師と同等の視点ではなく臨床的な観点から検査を考察するあり方が必要になります。初期研修後に、臨床検査専門研修プログラムを3年間かけて修了する取得への最短コースだけでなく、何らかの形で他研修プログラムを経験・修了してからの転向や取得も、経験の幅が広がるという点から歓迎しています。

II. 目 標

臨床検査の全般において、その品質の向上と維持に努め、適切かつ信頼性の高いサービスを通して良質で安全な患者診療に貢献するという基本姿勢のもと、検査部の管理運営・検査値の臨床へのフィードバック・新規検査の開発など、臨床検査に関する幅広い活動を通じて臨床への支援を行うことの出来る高い先見性を備えた臨床検査専門医および指導医となり、臨床検査を通じて地域医療に貢献します。



高知大学病院：形成外科専門研修プログラム

I. プログラムの特色

高知県内外で、先天形態異常，外傷，悪性腫瘍切除後の再建など，形成外科全般について幅広い専門研修が行える。

II. 目 標

先天形態異常，外傷，悪性腫瘍切除後の再建など，全身の皮膚軟部組織疾患を取り扱うための解剖学，診断学，治療学など幅広い知識を学ぶとともに，他診療科医師，コメディカルスタッフとの連携や患者さんおよびその家族に対する高いコミュニケーション能力と協調性を身につけることで，人間性豊かな形成外科専門医を目指す。

卒後年数	1年 2年		3年	4年	5年	6年	7年	8年	9年	10年	11年	12年	13年	14年	15年	16年	17年
	初期臨床研修期間																
研修施設名	高知県下の研修病院		高知大学病院	千葉県の連携施設 (千葉大学病院, 君津中央病院, 成田赤十字病院)			高知県内の地域医療施設 (あき総合病院, 幡多けんみん病院, 高陵病院)	高知大学病院		あき総合病院	高知大学病院またはあき総合病院等 希望者には国内外への留学						
診療以外のキャリア	-	-															
償還期間消化年数	1年	2年	3年				4.5年	7年	9年								

卒後年数	1年 2年		3年	4年	5年	6年	7年	8年	9年	10年	11年	12年	13年	14年	15年	16年	17年
	初期臨床研修期間																
研修施設名	高知県下の研修病院		高知大学病院	千葉県の連携施設 (千葉大学病院, 君津中央病院, 成田赤十字病院)			高知県内の地域医療施設 (あき総合病院, 幡多けんみん病院, 高陵病院)	高知大学病院		幡多けんみん病院	高知大学病院または幡多けんみん病院等 希望者には国内外への留学						
診療以外のキャリア	-	-															
償還期間消化年数	1年	2年	3年				4.5年	7年	9年								

・2021年4月時点では，高知県内の専門研修施設は高知大学病院のみであり，高知大学病院以外では，3つの地域医療施設（あき総合病院、幡多けんみん病院、高陵病院）で勤務が可能となっている。
 ・今後は，他大学の研修プログラムで連携施設となっている高知市内の中核施設と連携することで，より多くの期間で高知県内で研修出来るシステムの構築を目指している。
 ・将来的にあき総合病院および幡多けんみん病院に常勤の形成外科専門医を派遣可能となれば，卒後4～6年目に行う県外研修をそれに変更することが可能となる。
 ・専門医取得後，5年経過して専門医を更新する際にサブスペシャリティ2分野以上を取得の者は，指導医の取得が可能である。それまでの期間で，あき総合病院や幡多けんみん病院などで勤務することにより，奨学金の償還期間に達することが出来る。

I. プログラムの特色

高知家総合診療専門研修プログラム（高知家PG）により、総合診療医としてしっかりと研修を行なったうえで、その後のキャリアアップにつなげていきます。高知家PGでは、病院総合医、在宅医療、救急医療、小児医療などを学べる特色のある10のモデルコースを準備しており、専攻医のニーズによってアレンジ可能です。高知県医師養成奨学貸付金の指定医療機関が数多く含まれており、容易に償還免除の達成とキャリア形成の両立が可能です。

総合診療専門医取得後は、地域家庭医、在宅診療医、病院総合医、公衆衛生医、医学教育などさまざまなキャリアを歩むことができます。地域社会のニーズにしっかりと応えることのできる医師を養成します。

II. 目 標

他の領域別専門医を含む医師、歯科医師、その他職種と連携して、地域の保健・医療・介護・福祉等の様々な分野におけるリーダーシップを発揮しつつ、多様なサービス（在宅医療、緩和ケア、高齢者ケア等を含む）を包括的かつ柔軟に提供することができる医師になることを目指します。心理・社会・倫理的問題を含む複数の健康問題を抱える患者の包括的ケア、癌・非癌患者の緩和ケア、一次救急などに対応できる臨床能力を身に付けます。

(病院総合診療を实践する総合診療医を目指す場合)

卒後年数	1年 2年 初期臨床研修期間		3年	4年	5年	6年	7年	8年	9年	10年	11年	12年	13年	14年	15年	16年	17年
	研修施設名	高知県下の研修病院		①高知医療センター、②近森病院、③国立高知病院、④細木病院、⑤JA高知病院、⑥いずみの病院・高知赤十字病院、⑦高知生協病院・高知赤十字病院、のうちいずれかのコースを選択し、総合診療Ⅱ・内科・救急・小児科を研修(アレンジ可能)	16か所の医療機関※のうち1か所で総合診療Ⅰを研修	16か所の医療機関※ 土佐市民病院 榑多けんみん病院 あき総合病院、他	高知大学病院 高知医療センター 近森病院 国立高知病院 細木病院 JA高知病院 高知赤十字病院 いずみの病院 高知生協病院 JCHO高知西病院、他	キャリアに応じて自由を選択 (高知家総合診療専門研修プログラムの指導医がサポートします)									
診療以外のキャリア	-	-				大学院(社会人枠)にて学位取得も可能											
償還期間消化年数	1年	2年	4年	5年	7.5年	9年	-										

※16か所の医療機関： 田野病院、野市中央病院、嶺北中央病院、仁淀病院、高北病院、榑原病院、須崎くろしお病院、くぼかわ病院、四万十市立市民病院、清南病院、大井田病院、大月病院、日高クリニック、大崎診療所、大正診療所、西土佐診療所

(家庭医療を实践する総合診療医を目指す場合)

卒後年数	1年 2年 初期臨床研修期間		3年	4年	5年	6年	7年	8年	9年	10年	11年	12年	13年	14年	15年	16年	17年
	研修施設名	高知県下の研修病院		⑧あき総合病院、⑨榑多けんみん病院、他に総合診療Ⅱ・内科・救急・小児科を研修(アレンジ可能)	高知生協病院で総合診療Ⅰを研修	16か所の医療機関※ 土佐市民病院 榑多けんみん病院 あき総合病院、他			キャリアに応じて自由を選択 (高知家総合診療専門研修プログラムの指導医がサポートします)								
診療以外のキャリア	-	-				大学院(社会人枠)にて学位取得も可能											
償還期間消化年数	1年	2年	4年	5.5年	7年	9年	-										

(地域において臨床研究をおこなう総合診療医を目指す場合)

卒後年数	1年 2年 初期臨床研修期間		3年	4年	5年	6年	7年	8年	9年	10年	11年	12年	13年	14年	15年	16年	17年
	研修施設名	高知県下の研修病院		⑧あき総合病院、⑨榑多けんみん病院、⑩土佐市民病院・高知赤十字病院、のうちいずれかのコースを選択し、総合診療Ⅱ・内科・救急・小児科を研修(アレンジ可能)	高知生協病院もしくはJCHO高知西病院で総合診療Ⅰを研修	榑多けんみん病院(週4日勤務、週1日臨床研究をおこなう)	大井田病院、清南病院、四万十市立市民病院、大月病院、他(週4日勤務、週1日臨床研究をおこなう)	キャリアに応じて自由を選択 (高知家総合診療専門研修プログラムの指導医がサポートします)									
診療以外のキャリア	-	-				高知県臨床研究フェローシップ 並行して大学院(社会人枠)にて学位取得も可能											
償還期間消化年数	1年	2年	4年	5年	7年	9年	-										

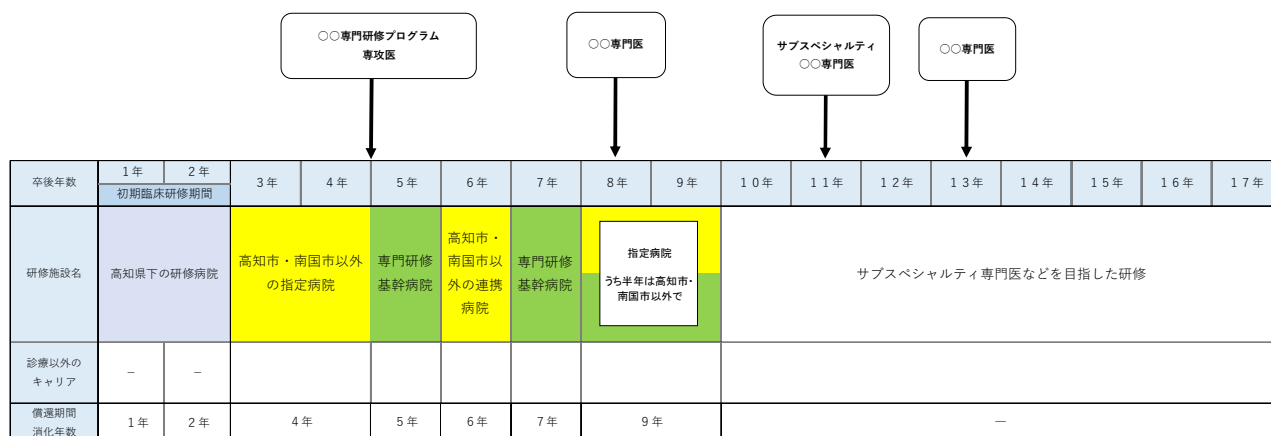
高知大学病院：幅広いキャリアのための地域医療先行型プログラム

I. プログラムの特色

卒後3年目で専門研修プログラムを選択せずに、将来を考え主たる専攻とは別のスキルを身に付けるために必要とする診療を高知市・南国市以外の指定病院で1・2年経験した後に、19診療領域の専門医を目指すプログラム。

II. 目標

地域枠の医師のキャリア形成のモチベーションを高め、幅広いキャリアに対応する。



※3、4年目は、主な専攻とその他の診療科をローテートすることもできます。

※5年目以降は、各診療領域の専門研修プログラムによって、カスタマイズします。

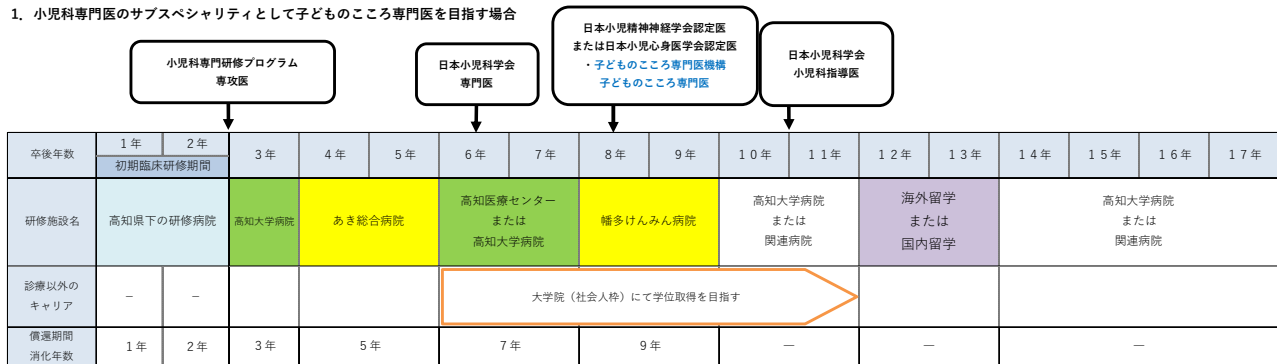
I. プログラムの特色

このプログラムは、高知県で不足している『子どものこころ専門医』および指導医を効率的に修得できるプログラムです。高知大学医学部附属病院を基幹病院とした小児科あるいは精神科の専門医を目指すプログラムを活用し、サブスペシャリティとして『子どものこころ専門医』を目指します。プログラムの初期には、附属病院・県立あき総合病院・高知医療センターに勤務し、小児科と精神科の連携により子どものこころの診療を経験しながら小児科あるいは精神科の専門医を取得します。関連病院勤務期間中も定期的に附属病院の指導を受けます。その後、県内で子どものこころ専門医が不足している幡多地区にある県立幡多けんみん病院（小児科）あるいは渡川病院（精神科）に勤務し、附属病院の指導を受けながら、保育所・児童相談所などの福祉施設や学校などの教育施設、行政などとの多職種地域連携に基づく子どものこころの支援体制整備を経験し、小児科あるいは精神科の指導医を目指します。希望者は、大学院（社会人枠）にて学位を取得し、海外留学あるいは国内留学を行い、子どものこころの医療の水準向上・進歩発展に貢献します。多様な臨床経験と最先端の子どものこころの医療を学ぶことが本プログラムの特色です。

II. 目 標

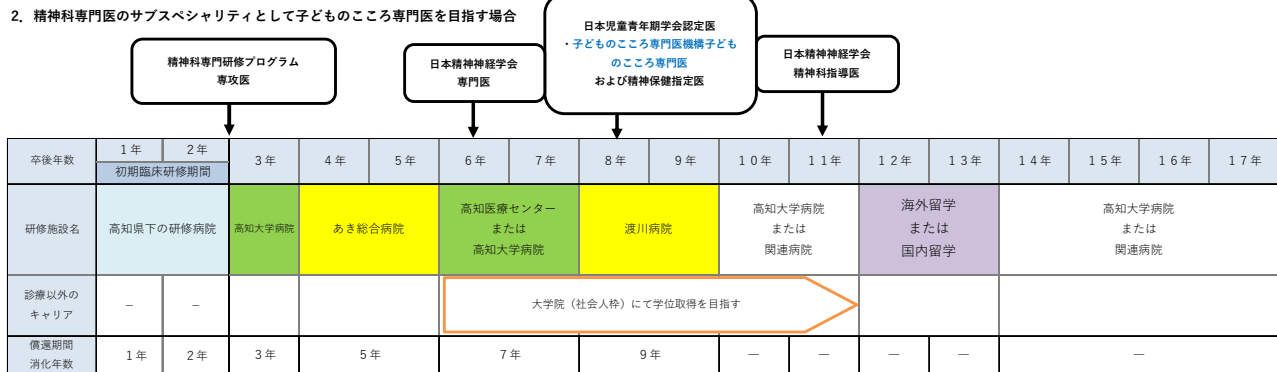
子どものこころの医療は、発達障害、児童青年期の精神疾患に加え、不登校・児童虐待・青年期の自殺など多様な問題への対応に加え、家族や学校など子どもをとりまく様々な要因への対応が求められます。母子保健・学校保健・児童福祉・精神保健など多くの制度を熟知し、多職種地域連携のもと診断・治療・予防・啓発を展開することが重要です。治療は、生活指導、家族教育、予防管理、教育機関をはじめとする地域多職種連携など多岐にわたる心理・社会的支援を基盤とし、薬物療法を行う場合もあります。小児科疾患あるいは精神科疾患に関して幅広く対応できる技術を修得し、子どもと家族のこころの健康増進と福祉の充実に寄与する優れた専門医および指導医となり、多職種地域連携を通して地域の支援ニーズに応え安全で安心できる質の高い全人的医療を提供し、地域医療・地方創成に貢献することを目標とします。

1. 小児科専門医のサブスペシャリティとして子どものこころ専門医を目指す場合



小児科専門研修プログラム専攻医の3年間のうち、1年目は高知大学院、2年目からあき総合病院で研修を行います。
6年目以後、高知医療センターまたは高知大学院で2年勤務した後、8年目以後、2年間、幡多けんみん病院で勤務します。
希望により6年目以降、大学院（社会人枠）にて学位取得を目指すことも可能です。

2. 精神科専門医のサブスペシャリティとして子どものこころ専門医を目指す場合



精神科専門研修プログラム専攻医の3年間のうち、1年目は高知大学院、2年目からあき総合病院で研修を行います。
6年目以後、高知医療センターまたは高知大学院で2年勤務した後、8年目以後、2年間、渡川病院で勤務します。
希望により6年目以降、大学院（社会人枠）にて学位取得を目指すことも可能です。

高知大学病院：リハビリテーション専門医養成プログラム

I. プログラムの特色

障がい者は、乳幼児から超高齢者まで幅広く多くの医療分野にまたがっている。人として尊厳のある自立生活を送るために、臓器別医療だけにとられない社会福祉まで含めた全人的医療を提供できる医師を養成する。基本分野であるリハビリテーション医療は、さまざまなキャリアを経た医師によって構成されている。3年目から専攻医として専門医を目指すだけでなく、医師としてのキャリア・専門領域にかかわらず、いつでも専門医取得の門戸は開いている。

II. 目 標

急性期～回復期～維持期までのリハビリテーション医療をすべて経験し、自立した在宅復帰を可能にする理念・知識・技術を習得する。

卒後年数	高知県リハビリテーション専門研修プログラム専攻医		リハビリテーション専門医															
	1年 初期臨床研修期間	2年	3年	4年	5年	6年	7年	8年	9年	10年	11年	12年	13年	14年	15年	16年	17年	
研修施設名	高知県下の研修病院		高知大学病院(最低半年)・近森リハビリテーション病院(最低半年)・高知県立療養福祉センター・細木病院			くぼかわ病院・須崎くろしお病院・白菊園病院・田野病院(回復期リハビリテーション病棟専従医)：単年ごとor複数年勤務選択可				高知大学病院・近森リハビリテーション病院・細木病院・高知病院・高知西病院・たいいちリハビリテーション病院・愛宕病院・くぼかわ病院・須崎くろしお病院・白菊園病院(回復期リハビリテーション病棟専従医)：単年ごとor複数年勤務選択可								
診療以外のキャリア	-	-																
償還期間 消化年数	1年	2年	5年			9年				-								

高知地域医療支援センター

〒783-8505

高知県南国市岡豊町小蓮 高知大学医学部内

TEL 088-880-2191

FAX 088-880-2192

E-mail info@cmssc-kochi.jp

YMDPホームページ <https://cmssc-kochi.jp/ymdp/index.html>

